

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 8153

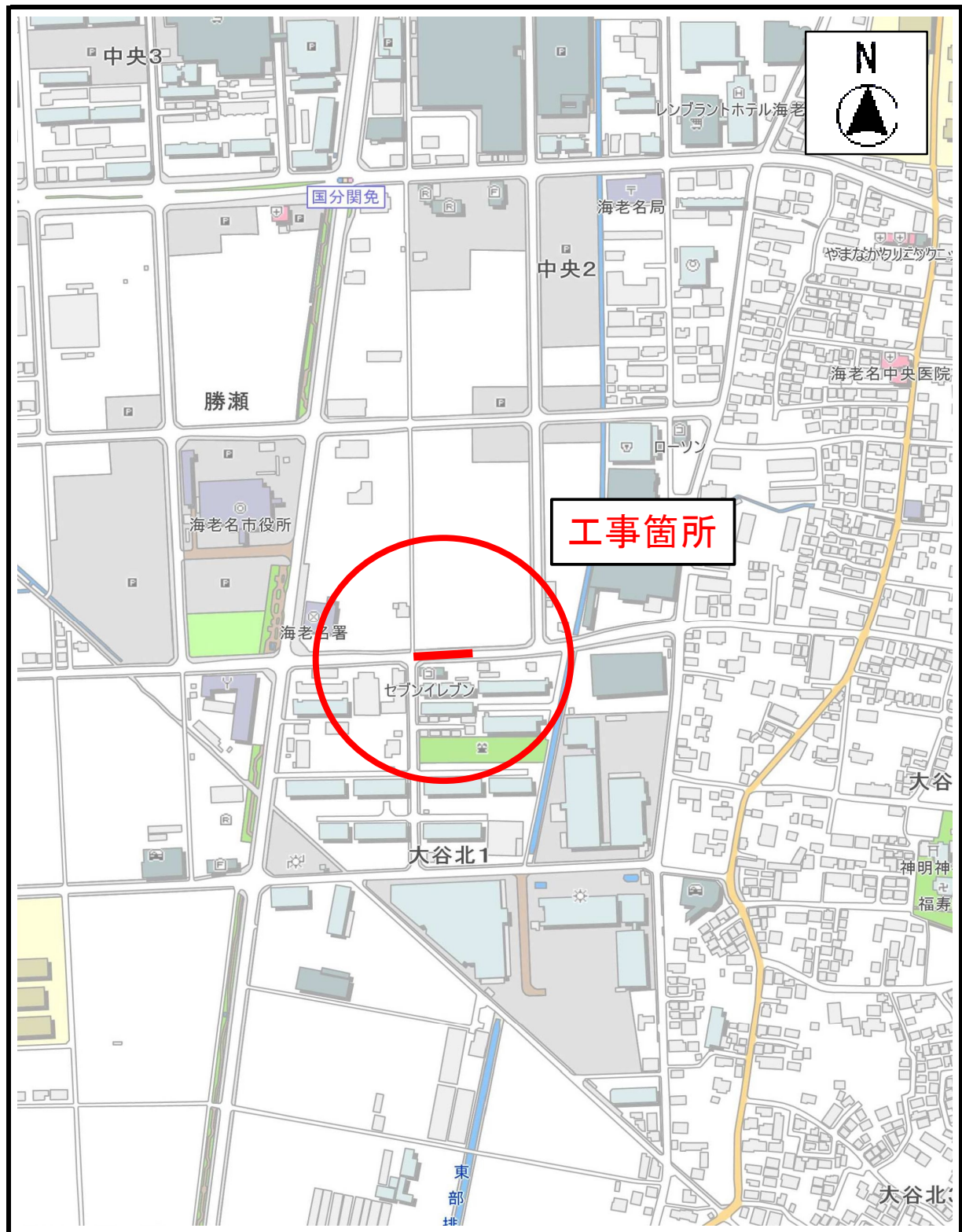
件 名	国分排水区 3 3 4 号排水路工事 (総合評価方式)	
履行場所	海老名市 中央五丁目 地内	
工 期	令和 8 年 10 月 8 日～令和 9 年 2 月 19 日 (135 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○総合評価方式(特別簡易型—一般型) ・海老名市工事契約総合評価方式入札試行ガイドラインに基づき落札者を決定します。	
予定価格	22,264,000 円 (税込)	20,240,000 円 (税抜)
失格基準	有り 詳細は海老名市工事契約総合評価方式入札試行ガイドライン (11 ページ)、又は、この概要書の次ページに掲載している『総合評価方式における「失格基準」説明書』を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参 加 条 件	営業種目	010 土木一式 経審 - 点以上 - 点未満		○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円（建築一式工事の場合は8千万円）以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分		第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く		
	落札件数制限	あり （第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで） 詳細は入札説明書等を参照してください。		
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任（監理）技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。（次の（1）～（3）のいずれか） （1）経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> （2） <u>（同通知書発行後に社会保険に加入した場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し （3） <u>（法令に基づき社会保険適用を除外されている場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書 ○技術評価資料 第1号様式 総合評価一般競争入札技術評価等申請書兼申請内容照会同意書 第2号様式 同種工事施工実績 第3号様式 主任（監理）技術者の資格・工事实績 第4号様式 評価項目、評価基準等に関する状況（1/2）（2/2）		

	第 5 号様式 海老名市消防団員又は海老名市消防協力員である従業員の有無 第 6 号様式 障がい者の雇用状況 ※第2号及び第3号様式の同種工事は土木一式です。 ※第3号様式に記載した配置予定技術者は、変更することができません。
入札時提出 (システム添付)	○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。<u>システムへはPDF化して添付してください。</u>
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類を F A X で提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類

位置図

国分排水区 3 3 4 号排水路工事



工 事 説 明 書

(特記仕様書)

工事件名:国分排水区334号排水路工事

工事場所:海老名市 中央五丁目 地内

1 目 的

本工事は、激甚化する降雨災害に対応するため雨水排水路を整備することで、必要な流下能力を確保するものです。

2 工事概要

工事延長 L=50m

○管きょ工	1式	FRPM管Φ700 L=49.4m
○マンホール工	1式	(新設3号:1箇所)
○取付管およびます工	1式	(取付管 2箇所)
○付帯工	1式	
○仮設工	1式	

3 仕 様(施工管理)

- ・ 本工事は、海老名市土木工事共通仕様書及び海老名市土木工事施工管理基準に準じて施工すること。
- ・ 原則として、アスベストを原料としない建材を用いて施工すること。また、使用材料については、アスベストを原材料としていない旨の証明書をメーカーより提供させ、監督職員の確認を得ること。
- ・ 海老名市公共工事デジタル写真管理要領に基づき工事写真を作成し、提出することとするが、詳細については、監督員と協議し、決定する。
- ・ 本工事請負業者は、再生砂(RC-10)を使用する場合、製造者側から試験結果報告書入手し、六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けること。
- ・ 上記以外の内容については、監督員と協議すること。また、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

4 工程管理

- ・ 契約工期 令和8年10月8日 から 令和9年2月19日 まで

5 安全対策

- ・ 工事区域の安全対策を十分に施し、道路管理者、道路利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。
- ・ 特に作業を行わない時は第三者が工事区域内に入り込まないよう、安全対策(安全柵・チューブライト等)を行うこと。
尚、特に夜間の安全管理については、留意すること。
- ・ 風雨が強い場合、工事現場の見周りをを行い、工事看板、仮囲い、仮設電力、重機等に破損、転倒等が無い確認し、監督員に状況を報告すること。
また、気象情報で注意報及び警報が発令された場合においては、特に留意すること。
- ・ 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

6 仮設備関係

- ・ 工事用水等は、請負業者の負担とする。
- ・ 仮設備（現場事務所等）を設置する場合は位置、規模等について監督員の承諾を得ること。

7 道路交通関係

- ・ 本工事は、近隣住民の生活を最優先し**昼間施工**することとする。
- ・ 看板による工事予告及び迂回のお願いは、工事着手日の原則1週間以上前から行うこと。
十分な周知を行わない限り、現場着手を認めない。
- ・ 一般道路を工事用資器材等の搬入に使用するので、搬入経路・使用期間等を明確にすること。
- ・ 一般道路を使用するときは、関係法令を遵守し、道路管理者、交通管理者等の許可を得ること。
- ・ 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

8 海老名環境マネジメントシステム関係

- ・ 本工事は、海老名環境マネジメントシステムの公共工事環境配慮マニュアル適用工事であり、発注者の伝達事項を遵守し、下表の事項に留意し施工すること。

作 業	配 慮 事 項
掘 削	排出土の発生を抑える整備内容・構造を検討する
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
排出土処理	極力現場内での利用を図る
	搬出する場合は他の市内工事での利用を図る
	排出土中に他の廃棄物が混入しないように分別する
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石、再生砂を使用する
コンクリート 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
アスファルト 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
構造物	二次製品を積極的に使用する
	基礎材は再生砕石および再生砂を使用する
	熱帯材以外のコンクリート型枠を使用する
路盤工	路盤材に再生粒度調整砕石、再生砕石、As安定処理材を使用する
工事作業機械・車両 運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する
	排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない

9 工事全般

- ・ 事前調査は十分に行い、不明確な部分については工事打合せ簿により施工前に監督員と協議し、確認を得ること。
なお、工事打合せ簿においては、指定の書式を使用すること。
- ・ 工事に際し、現場代理人および主任技術者は設計図書を熟知し、現場代理人においては、作業中現場に常駐すること。
- ・ 現場から発生する不要物等が、民地部に飛散、流出等しないよう必要な処置を講じること。
- ・ 現場で市民等により工事内容の説明を求められた際は、説明責任を果たすこと。
- ・ 騒音・振動及び粉塵等工事沿線住民に対し、不利益になりうることは工事期間及び時間等、十分に配慮し、施工にあたること。
- ・ 撤去殻は大きな音が出ないように投げたりせず、静かに積み込みを行うこと。また、重機等の重量物を移動する際は、ゆっくりと正確に行うこと。
- ・ 施工工程全般において、5cm以上の段差を生じさせないこと。
- ・ 乳剤の散布を行う場合は飛散防止の養生を確実に行うこと。また、合材運搬車両等の工事車両は乳剤を付着させたまま、既設道路を走り、舗装面を汚さないように対策を講じること。
万が一、既設道路を汚してしまった場合は、請負者で責任をもち清掃すること。
- ・ ゴミ集積所が工事区間内にある場合は、関係部局へ届け出ること。
- ・ 関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち、責務を果たすこと。

10 関係官公庁その他への手続き

- ・ 請負者は、業務を実施するため、関係官公庁等に対する諸手続きが必要な場合は、速やかに行うものとする。

11 土地への立入り等

- ・ 請負者は、業務を実施するために国有地、公有地又は私有地に立ち入る場合は、関係者と十分な協調を保ち、監理業務が円滑に進捗するように努めなければならない。なお、やむを得ない理由により、現地への立ち入りが不可能となった場合には、直ちに監督職員に報告し、協議しなければならない。

12 守秘義務

- ・ 請負者は、業務の処理上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

13 履行報告義務

- ・ 請負者は、着手前と毎月末に履行報告書を提出し、業務進捗状況を報告するものとする。
なお、様式は指定様式とし、実施比較表を添付の上、進捗状況が詳細に認出来る様記載するものとする。

14 その他

- ・ 本作業を進める上で疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議の上、実施するものとする。また、協議については書面(打合せ記録簿)で行うものとする。
また、本特記仕様書及び別紙施工条件明示書に定めのない疑義事項については、監督職員と協議のうえ、履行するものとする。
- ・ 請負者は、上記事項をすべて理解した上で工事契約及び施工にあたること。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、海老名市土木工事共通仕様書等に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 海老名市が発注する工事で、舗装版の切断作業に適用する。

(処理方法)

第3条 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(条件)

- 第4条 受注者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。
- 2 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(提出書類等)

- 第5条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に
関する計画書、受注者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業
者の許可証の写しを添付すること。また、受注者が濁水の収集運搬を委託し
た場合は、受注者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運
搬業者の許可証の写しを添付すること。
- 2 受注者は、産業廃棄物管理票(紙マニフェスト)又は電子マニフェストによ
り、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなけれ
ばならない。

(その他)

第6条 この特記仕様書に疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

施工条件明示書（土木工事共通）

1 工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	国分排水区334号排水路工事		
工事場所	海老名市 中央五丁目 地内		
工事目的	本工事は、激甚化する降雨災害に対応するため雨水排水路を整備することで、必要な流下能力を確保するものです。		
工事概要	工事延長 L=50m 工事概要 ○管きょ工 1 式 FRPM管φ700 L=49.4m ○マンホール工 1 式 (新設3号:1箇所) ○取付管およびます工 1 式 (取付管 2箇所) ○付帯工 1 式 ○仮設工 1 式		
契約工期	令和8年10月8日	から	令和9年2月19日 まで
事業区分	☒ 補助金事業	☒ 国庫	
		☐ 県費	
	☐ 市単独事業		
設計区分	☒ 単独積算		
	☐ 合算積算		

2 積算諸条件

主たる工種 : 下水道工事（2）
 施工地域・工事場所区分 : 一般交通影響あり（2）
 契約保証の方法 : 発注者が金銭的保証を必要とする
 施工パッケージの使用（一部使用含む） : ☒ 有 ☐ 無
 週休二日制確保工事該当の有無 : ☐ 発注者指定（当初計上） ☐ 受注者希望（変更補正） ☒ 無

【使用歩掛及び単価等】

☒ 土木工事標準積算基準書	適用年版：令和	7 年	7 月
☒ 諸経費率	適用年版：令和	7 年	7 月
☒ 下水道用設計標準歩掛表	適用年版：令和	7 年版	
☒ 土木工事資材等単価表	適用年版：令和	8 年	6 月
☒ 刊行物	適用年版：令和	8 年	7 月
☐ 特別調査	適用年版：令和	年	月
☒ 海老名市見積単価等	適用年版：令和	8 年	4 月
☐ その他（ ）	適用年版：令和	年	月

3 施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当工事の着手、完了時期の制約について	☒ 無 (他工事件名等) ☐ 有 (工期、内容等)
	2	当工事における施工時期の制約について	☒ 無 (制約を受ける施工内容等) ☐ 有 (施工時期等)
	3	施工時間について	☒ 昼間施工 (その他特記事項) ☐ 夜間施工 (一部含む)
	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	☐ 無 (関係機関名) ☒ 有 コミュニティバス
	5	工事着手前に地上物件(家屋調査)、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	☒ 無 (対象内容) ☐ 有
	※ただし、施工上必要となる地下埋設物調査については、施工計画書に明示し、必要な措置を講じること。また、書面により報告すること。		
	6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	☐ 無 (詳細内容、作業不能日数等) ☒ 有 年末年始休暇6日 ※実日数に雨休率を乗じた不稼働日を計上
【2】 用地関係	1	工事用地等の未処理部分について(用地買収状況について)	☒ 無 (用地未取得部分等) ☐ 有 (取得予定年月日等)
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	☒ 無 (使用場所、期間、借用条件、復旧方法等) ☐ 有
	3	使用後の復旧条件	☒ 無 (復旧内容等) ☐ 有
【3】 公害関係	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	☐ 無 (建設機械と制限内容) 騒音規制法、振動規制法による ☒ 有 (作業時間と制限内容) 騒音規制法、振動規制法による
	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	☒ 無 (対策内容) ☐ 有

【４】 安全対策 関係	1	安全施設等の指定について（有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む）	☒ 無 （指定内容） ☐ 有
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	☐ 無 （対象内容） ☒ 有 ☐ 鉄道 ☐ ガス ☐ 電気 ☐ 電話 ☒ 上水道 ☐ 下水道 ☐ その他（ ）
	3	交通誘導警備員の配置について	☐ 無 （１）交通誘導員の配置 管布設及び復旧：４名配置 ☒ 有 舗装版切断：１名配置 （２）配置期間 現場実施期間中
【５】 工事用道 路関係	1	一般道路を搬入路として使用する場合の制約について	☒ 無 （搬入経路・使用期間等の制限） ☐ 有 （搬入中・後の処置）
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	☒ 無 （仮設道路に関する安全施設） ☐ 有 （工事後の措置、維持補修内容）
【６】 建設副産 物関係	1	建設発生土が発生する場合について	☐ 無 （建設発生土の処分先） ☒ 有 田代受入地 愛甲郡愛川町田代1951番地 株式会社織戸組 愛川事業所 046-281-1012
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合について	☐ 無 （対象内容） ☒ コンクリート塊 ☒ アスファルト・コンクリート塊 ☒ 有 ☐ 建設発生木材 ☐ 建設発生木材（伐木・除根材） ☒ 建設汚泥 ☐ 建設混合廃棄物 ☐ 金属くず ☐ その他（ ） ※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること
	※この工事が「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成３年法律第48号）」の規定より再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。		
【７】 工事支障 物件	1	工事支障物件について（地下埋設物含む）	☐ 無 （対象内容） ☐ 電柱 ☒ 上水道 ☐ 下水道 ☐ 電話 ☐ ガス管 ☒ 有 ☐ 架空電線 ☐ 標識・看板 ☐ その他（ ）

【8】 薬液注入 関係	1	薬液注入について	☒ 無 (対象内容) 工法区分： 使用材料： ☐ 有 施工範囲、削孔数： 注入量： 施工管理基準等：
【9】 その他	1	工事現場発生品がある場合について	☒ 無 (品名、数量等) ☐ 有
	2	支給材料及び貸与品がある場合について	☒ 無 (品名、数量等) ☐ 有
	3	特殊・特定使用材料を使用する場合及び資材搬入等に制限がある場合について	☒ 無 (品名、数量、搬入制限等) ☐ 有
	4	発生売却品評価額(スクラップ等)を計上している場合について	☒ 無 (品名等) ☐ 有
	5	公ます設置について	☒ 無 ☐ 有
	6	道路側溝を下越しで施工する場合、管の勾配やたるみに十分注意して施工すること。	

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。

令和 8 年 度

国 分 排 水 区 3 3 4 号 排 水 路 工 事 設 計 書

番 号	R8_06単R7_07歩掛 国分334	施 工 年 度	令和8年度
名 称	国分排水区334号排水路工事		
場 所	海老名市 中央五丁目 地内		
施 工 主	海老名市	概要 工事延長 L=50m 1. 管きょ工 1.0式・・・FRPM管 φ700 L=49.4m 2. マンホール工 1.0式・・・組立3号MH N=1箇所 3. 取付管およびます工 1.0式・・・取付管 N=2.0箇所 4. 付帯工 1.0式・・・仮復旧 5. 仮設工 1.0式・・・交通誘導警備員	
設 計 区 分	下水道工事（2）		
路 線 名	国分排水区		
期 間	令和 8年 10月 8日 ～ 令和 9年 2月 19日		
日 数	135 日		
部 課 名	まちづくり部下水道課		
積 算 担 当	管路施設係		
合 計 額			
価 格			
消費 税 相 当 額			

内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
費	下水道工事（2）							場所区分：一般交通影響有り（2）
		管きょ工		式	1			A- 1号内訳書
		マンホール工		式	1			A- 2号内訳書
		取付管およびます工		式	1			A- 3号内訳書
		付帯工		式	1			A- 4号内訳書
		仮設工		式	1			A- 5号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		運搬費		式	1			A- 6号内訳書
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
工事原価								

[illegible][illegible]

間 接 費 明 細 書

設 計 条 件					
工 種	下水道工事（２）	工事日数(内冬日数)	135日/111日	共通仮設費対象外額	
場所区分	一般交通影響有り（２）	支給品費		現場管理費対象外額	
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額	
契約保証区分	発注者が金銭的保証を必要とする	処分除外費		支給共仮費対象外額	
積雪寒冷地域	なし				

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数３位四捨五入２位止めとする。

$$\begin{aligned} \text{共 通 仮 設 費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{支給品費} + \text{事業損失防止施設費} - \text{共通仮設費対象外額} - \text{支給共仮費対象外額} + \text{準備費処分費} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad - \quad - \quad + \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

$$\begin{aligned} \text{現 場 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{共通仮設費} + \text{支給品費} + \text{支給品費(現)} - \text{現場管理費対象外額} - \text{支給現場費対象外額} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad + \quad - \quad - \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

間 接 費 明 細 書

算

出

基

礎

$$\begin{aligned} \text{一 般 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} + \text{対象額} \times \text{契約保証補正值} - \text{調整額} \\ &= \quad \times \quad \% + \quad \times \quad \% - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{工事原価} - \text{一般管理費対象外額} - \text{処分除外費} + \text{一般管理補正額} \\ &= \quad - \quad - \quad + \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{前払補正} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \quad \rightarrow \quad \therefore \quad \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

[illegible]

[illegible]

[illegible]

A- 4号		付帯工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
舗装撤去工				式		1						B- 14号明細書	
仮舗装撤去				式		1						B- 15号明細書	
仮復旧工				式		1						B- 16号明細書	
仮舗装工				式		1						B- 17号明細書	
計													

[illegible]

[illegible]

[illegible]

B- 3号		管基礎工					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械投入埋戻工（RC-40）		バックホウ積0.28m³		m³	90							D- 2号単価表	
計													

B- 4号		管路土留工					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
アルミ矢板建込工(両側分)		掘削深 2.5m以下、山積0.28m³		m		50						D- 3号単価表	
アルミ矢板引抜工(両側分)		掘削深 2.5m以下、トラッククレーン4.9t吊		m		50						D- 4号単価表	
土留支保工(軽量金属支保工)		2段、掘削深3.5m以下、水圧式ハイダポート		m		50						D- 5号単価表	
計													

[illegible]

[illegible]

B- 7号		組立マンホール工					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
3号組立マンホール				式		1						B- 23号明細書	
計													

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

B- 13号		取付管付帯工					1式当たり		明細書		
Φ500取付管											
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
構造物とりこわし工(人力施工) 昼間		鉄筋構造物 制約無		m³	0.02			C- 13号単価表			
モルタル練工		配合比 1:2		m²	0.02			C- 14号単価表			
廃材処理料(北部地区)		有筋C o 殻		m³	0.02						
計											

B- 14号		舗装撤去工					1式当たり	明細書
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断		舗装版種別:アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚:15cm以下		m	108			施工P-01
舗装版破碎		舗装版種別:アスファルト舗装版 障害等の有無:無し 騒音振動対策:不要		m ²	90			施工P-02
		舗装版厚:15cm以下						
舗装版切断濁水処理工		北部地区		式	1			C- 20号単価表
舗装版切断濁水処理工		北部地区		式	1			C- 21号単価表
殻運搬		殻発生作業:舗装版破碎 積込工法区分:機械積込(小規模土工) DID区間の有無:有り		m ³	10			施工P-03
		運搬距離:3. 5km以下						
廃材処理料(北部地区)		A S 殻		m ³	10			
計								

B- 14号明細書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
舗装版切断			
舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械 K			15.05			
	K 1	コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式／切削深20cm級 フレート径 φ 56cm	供/日	10.24		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務 R			58.43			
	R 1	特殊作業員	人	19.96		
	R 2	土木一般世話役	人	10.88		
	R 3	普通作業員	人	8.92		
	R 4					
	R 5					
材料 Z			26.52			
	Z 1	コンクリートカッタ(フレート)／径18インチ	枚	22.39		
	Z 2	ガソリン／レギュラー, スタンド渡し	ℓ	2.81		
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場 S						

P' =

×
{
(
(
10.24
100
×

)
×

15.05
10.24
+
(
19.96
100
×

+
10.88
100
×

+
8.92
100
×

)
×

58.43
19.96+10.88+8.92
+
(
22.39
100
×

+
2.81
100
×

)
×

26.52
22.39+2.81
+

100-15.05-58.43-26.52
100
}
=

B- 14号明細書(施工P-02)		積算単位:㎡	標準単価:
舗装版破碎			
舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:不要、舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			12.85			
	K 1 バックホウ(クローラ、後超小旋回・超低騒音)賃料／山積0.45m3 (平積0.35m3)	日	12.85			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			81.24			
	R 1 土木一般世話役	人	29.54			
	R 2 運転手(特殊)	人	27.52			
	R 3 普通作業員	人	24.18			
	R 4					
	R 5					
材料Z			5.91			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	5.91			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×
{
(
(
12.85
100
×

)
×

12.85
12.85
+
(
29.54
100
×

+
27.52
100
×

+
24.18
100
×

)
×

81.24
29.54+27.52+24.18
+
(
5.91
100
×

)
×

5.91
5.91
+

100-12.85-81.24-5.91
100
}
=

B- 14号明細書(施工P-03)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:舗装版破碎、積込工法区分:機械積込(小規模土工)、DID区間の有無:有り、運搬距離:3.5km以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			20.25			
	K 1 タンポトラック オンロード・ディーゼル／2t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	20.25			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			71.03			
	R 1 運転手(一般)	人	71.03			
	R 2					
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			8.72			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	8.72			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×
{
(
 $\frac{20.25}{100}$
×

)
×
 $\frac{20.25}{20.25}$

+
(
 $\frac{71.03}{100}$
×

)
×
 $\frac{71.03}{71.03}$

+
(
 $\frac{8.72}{100}$
×

)
×
 $\frac{8.72}{8.72}$

+
 $\frac{100-20.25-71.03-8.72}{100}$
}
=

[illegible]

B- 15号明細書(施工P-01)		積算単位:㎡	標準単価:
舗装版破碎			
舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:不要、舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			12.85			
	K 1 バックホウ(クローラ、後超小旋回・超低騒音)賃料／山積0.45m3 (平積0.35m3)	日	12.85			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			81.24			
	R 1 土木一般世話役	人	29.54			
	R 2 運転手(特殊)	人	27.52			
	R 3 普通作業員	人	24.18			
	R 4					
	R 5					
材料Z			5.91			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	5.91			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{12.85}{100} \times \frac{12.85}{12.85} \right) \times \frac{12.85}{12.85} \right. \\ &+ \left(\frac{29.54}{100} \times \frac{29.54}{29.54} + \frac{27.52}{100} \times \frac{27.52}{27.52} + \frac{24.18}{100} \times \frac{24.18}{24.18} \right) \times \frac{81.24}{29.54+27.52+24.18} \\ &+ \left(\frac{5.91}{100} \times \frac{5.91}{5.91} \right) \times \frac{5.91}{5.91} \\ &\left. + \frac{100-12.85-81.24-5.91}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 15号明細書(施工P-02)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:舗装版破碎、積込工法区分:機械積込(小規模土工)、DID区間の有無:有り、運搬距離:3.5km以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			20.25			
	K 1 タンポトラック オンロード・ディーゼル／2t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	20.25			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			71.03			
	R 1 運転手(一般)	人	71.03			
	R 2					
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			8.72			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	8.72			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×
{
(
 $\frac{20.25}{100}$
×

)
×
 $\frac{20.25}{20.25}$

+
(
 $\frac{71.03}{100}$
×

)
×
 $\frac{71.03}{71.03}$

+
(
 $\frac{8.72}{100}$
×

)
×
 $\frac{8.72}{8.72}$

+
 $\frac{100-20.25-71.03-8.72}{100}$
}
=

B- 16号		仮復旧工					1式当たり	明細書
名 称		規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
6号相当復旧（オーバーレイ）								
下層路盤 RC-40		t=30cm	m ²	86			施工P-01	
		全仕上り厚:実数入力 施工区分:2層施工						
上層路盤 RM-40		t =32cm	m ²	86			施工P-02	
		全仕上り厚:実数入力 施工区分:3層施工						
仮復旧工 再生密粒度（小型）		t=5cm	m ²	86			施工P-03	
		平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 1層当り平均仕上り厚:実数入力 材料:各種(2.30以上2.40t/m3未満)						
		瀝青材料種類:無し						
5号相当復旧								
下層路盤 RC-40		t=30cm	m ²	3			施工P-04	
		全仕上り厚:実数入力 施工区分:2層施工						
上層路盤 RM-40		t=30cm	m ²	3			施工P-05	
		全仕上り厚:実数入力 施工区分:2層施工						

B- 16号明細書(施工P-01)		積算単位: m ²	標準単価:
下層路盤 RC-40／t=30cm			入力数量: 300mm
全仕上り厚:実数入力、施工区分:2層施工			

名 称 / 規 格				単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K					4.78			
	K 1	小型バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準)／山積0.09m3(平積0.07m3)			供/日	2.86		
	K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)			日	1.70		
	K 3							
	K 4							
	K 5							
労務R					71.95			
	R 1	運転手(特殊)			人	25.87		
	R 2	特殊作業員			人	15.17		
	R 3	普通作業員			人	15.03		
	R 4	土木一般世話役			人	12.46		
	R 5							
材料Z					23.27			
	Z 1	再生クラッシャーラン／RC-40			m ³	21.27		
	Z 2	軽 油／バトロール給油			ℓ	1.91		
	Z 3							
	Z 4							
	Z 5							
市場S								

P' =

×

{

2.86

100

×

1.70

100

×

)

×

4.78

2.86+1.70

+

(

25.87

100

×

15.17

100

×

15.03

100

×

12.46

100

×

)

×

71.95

25.87+15.17+15.03+12.46

+

(

21.27

100

×

1.91

100

×

)

×

23.27

21.27+1.91

+

100-4.78-71.95-23.27

100

}

=

B- 16号明細書(施工P-02)		積算単位: m ²	標準単価:
上層路盤 RM-40／ t =32cm			入力数量: 320mm
全仕上り厚:実数入力、施工区分:3層施工			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			4. 48			
K 1	小型バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準)／山積0. 09m3(平積0. 07m3)	供/日	2. 68			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	1. 59			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			67. 34			
R 1	運転手(特殊)	人	24. 23			
R 2	特殊作業員	人	14. 19			
R 3	普通作業員	人	14. 06			
R 4	土木一般世話役	人	11. 66			
R 5						
材料Z			28. 18			
Z 1	再生粒度調整碎石／RM-40	m ³	26. 32			
Z 2	軽 油／バートル給油	ℓ	1. 78			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{2.68}{100} \times \frac{4.48}{2.68+1.59} + \frac{1.59}{100} \times \frac{4.48}{2.68+1.59} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{24.23}{100} \times \frac{67.34}{24.23+14.19+14.06+11.66} + \frac{14.19}{100} \times \frac{67.34}{24.23+14.19+14.06+11.66} \right. \\ &+ \left. \left. \left(\frac{26.32}{100} \times \frac{28.18}{26.32+1.78} + \frac{1.78}{100} \times \frac{28.18}{26.32+1.78} \right) \right. \right. \\ &\quad \left. \left. + \frac{100-4.48-67.34-28.18}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 16号明細書(施工P-03)		積算単位: m ²	標準単価:
仮復旧工 再生密粒度 (小型) / t=5cm			入力数量: 50mm
平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力			
材料: 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満)、瀝青材料種類: 無し			

	名	称	/	規	格	単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械K							0.46			
	K 1	振動ロー(舗装用)		ハットカイト式	／	運転質量0.5～0.6t	供/日	0.34		
	K 2	振動コンパクタ		前進型	／	機械質量40～60kg	供/日	0.09		
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							51.15			
	R 1	特殊作業員				人	22.05			
	R 2	普通作業員				人	19.74			
	R 3	土木一般世話役				人	6.02			
	R 4									
	R 5									
材料Z							48.39			
	Z 1	再生アスファルト混合物 (小型車)		／	再生密粒度アスコン(13)	t	48.22			
	Z 2	カソリン		／	レギュラー, スタント渡し	ℓ	0.11			
	Z 3	軽 油		／	ハットロール給油	ℓ	0.05			
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{0.34}{100} \times \frac{}{} + \frac{0.09}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{0.46}{0.34+0.09} \right.$$

$$+ \left(\frac{22.05}{100} \times \frac{}{} + \frac{19.74}{100} \times \frac{}{} + \frac{6.02}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{51.15}{22.05+19.74+6.02}$$

$$+ \left(\frac{48.22}{100} \times \frac{}{} + \frac{0.11}{100} \times \frac{}{} + \frac{0.05}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{48.39}{48.22+0.11+0.05}$$

$$\left. + \frac{100-0.46-51.15-48.39}{100} \right\} =$$

B- 16号明細書(施工P-04)		積算単位:㎡	標準単価:
下層路盤 RC-40／t=30cm			入力数量: 300mm
全仕上り厚:実数入力、施工区分:2層施工			

名 称 / 規 格			単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				4.78			
K 1	小型バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準)／山積0.09m3(平積0.07m3)		供/日	2.86			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)		日	1.70			
K 3							
K 4							
K 5							
労務R				71.95			
R 1	運転手(特殊)		人	25.87			
R 2	特殊作業員		人	15.17			
R 3	普通作業員		人	15.03			
R 4	土木一般世話役		人	12.46			
R 5							
材料Z				23.27			
Z 1	再生クラッシャーラン／RC-40		m ³	21.27			
Z 2	軽 油／バトロール給油		ℓ	1.91			
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

2.86

100

×

+

1.70

100

×

)

×

4.78

2.86+1.70

+

25.87

100

×

+

15.17

100

×

+

15.03

100

×

+

12.46

100

×

)

×

71.95

25.87+15.17+15.03+12.46

+

21.27

100

×

+

1.91

100

×

)

×

23.27

21.27+1.91

+

100-4.78-71.95-23.27

100

}

=

B- 16号明細書(施工P-05)		積算単位: m ²	標準単価:
上層路盤 RM-40／t=30cm			入力数量: 300mm
全仕上り厚:実数入力、施工区分:2層施工			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			4.40			
K 1	小型バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準)／山積0.09m3(平積0.07m3)	供/日	2.63			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	1.56			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			66.09			
R 1	運転手(特殊)	人	23.77			
R 2	特殊作業員	人	13.93			
R 3	普通作業員	人	13.81			
R 4	土木一般世話役	人	11.44			
R 5						
材料Z			29.51			
Z 1	再生粒度調整碎石／RM-40	m ³	27.68			
Z 2	軽 油／バートル給油	ℓ	1.75			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

2.63

100

×

+

1.56

100

×

)

×

4.40

2.63+1.56

+

(

23.77

100

×

+

13.93

100

×

+

13.81

100

×

+

11.44

100

×

)

×

66.09

23.77+13.93+13.81+11.44

+

(

27.68

100

×

+

1.75

100

×

)

×

29.51

27.68+1.75

+

100-4.40-66.09-29.51

100

}

=

B- 16号明細書(施工P-06)	積算単位: m ²	標準単価: 入力数量: 50mm
仮復旧工 再生密粒度 (小型) / t=5cm		
平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力、材料: 再生密粒度アスコン(13)、瀝青材料種類: 無し		

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			0.48			
K 1	振動ローラ(舗装用) ハンドガイト式 / 運転質量0.5～0.6t	供/日	0.35			
K 2	振動コンパクタ 前進型 / 機械質量40～60kg	供/日	0.10			
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			52.76			
R 1	特殊作業員	人	22.73			
R 2	普通作業員	人	20.37			
R 3	土木一般世話役	人	6.21			
R 4						
R 5						
材料 Z			46.76			
Z 1	再生アスファルト混合物 (小型車) / 再生密粒度アスコン(13)	t	46.58			
Z 2	ガソリン / レキューラ, スタント渡し	ℓ	0.12			
Z 3	軽 油 / ハンドロール給油	ℓ	0.05			
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{0.35}{100} \times \frac{0.48}{0.35+0.10} + \frac{0.10}{100} \times \frac{0.48}{0.35+0.10} \right) \times \frac{0.48}{0.35+0.10} \right.$$

$$+ \left(\frac{22.73}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} + \frac{20.37}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} + \frac{6.21}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} \right) \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21}$$

$$+ \left(\frac{46.58}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} + \frac{0.12}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} + \frac{0.05}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} \right) \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05}$$

$$\left. + \frac{100-0.48-52.76-46.76}{100} \right\} =$$

B- 17号明細書(施工P-01)	積算単位: m ²	標準単価: 入力数量: 70mm
基層 再生密粒度 (小型) / 掘削幅 t=7cm(PK-3) 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mmを超え70mm以下)、1層当り平均仕上り厚:実数入力 材料:各種(2.30以上2.40t/m3未満)、瀝青材料種類:プライムコート PK-3		

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			0.37			
	K 1 振動ローラ(舗装用) ハンドガイト式／運転質量0.5～0.6t	供/日	0.25			
	K 2 振動コンパクタ 前進型／機械質量40～60kg	供/日	0.07			
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			46.28			
	R 1 特殊作業員	人	20.60			
	R 2 普通作業員	人	14.79			
	R 3 土木一般世話役	人	4.51			
	R 4					
	R 5					
材料Z			53.35			
	Z 1 再生アスファルト混合物 (小型車)／再生密粒度アスコン(13)	t	48.87			
	Z 2 アスファルト乳剤／PK-3 プライムコート用	ℓ	4.34			
	Z 3 ガソリン／レギュラー,スタントﾞ渡し	ℓ	0.08			
	Z 4 軽 油／パトロール給油	ℓ	0.04			
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{0.25}{100} \times \frac{0.37}{0.25+0.07} + \frac{0.07}{100} \times \frac{0.37}{0.25+0.07} \right) \times \frac{0.37}{0.25+0.07} \right. \\ &+ \left(\frac{20.60}{100} \times \frac{46.28}{20.60+14.79+4.51} + \frac{14.79}{100} \times \frac{46.28}{20.60+14.79+4.51} + \frac{4.51}{100} \times \frac{46.28}{20.60+14.79+4.51} \right) \times \frac{46.28}{20.60+14.79+4.51} \\ &+ \left(\frac{48.87}{100} \times \frac{53.35}{48.87+4.34+0.08+0.04} + \frac{4.34}{100} \times \frac{53.35}{48.87+4.34+0.08+0.04} + \frac{0.08}{100} \times \frac{53.35}{48.87+4.34+0.08+0.04} + \frac{0.04}{100} \times \frac{53.35}{48.87+4.34+0.08+0.04} \right) \times \frac{53.35}{48.87+4.34+0.08+0.04} \\ &\left. + \frac{100-0.37-46.28-53.35}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 18号		管路掘削					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械掘削工（バックホウ）		山積0.28m³		m³	126							D- 8号単価表	
計													

B- 19号		路盤掘削					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械掘削工（バックホウ）		山積0.28m³		m³	47							D- 8号単価表	
計													

B- 20号		管路埋戻					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械投入埋戻工（RC-40）		バックホウ積0.28m³		m³	12							D- 2号単価表	
計													

B- 21号		発生土処理					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
発生土処分工 (機械積込み)		4 t 積(良好)、山積0.28m³積込		m³		126						D- 9号単価表	
計													

B- 22号		路盤材処理					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
路盤廃材処分工 (機械積込み)		4 t 積(良好)、山積0.28m³積込		m³	47							D- 10号単価表	
計													

B- 23号				3号組立マンホール				1式当たり		明細書	
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
組立マンホール設置工		3号(内径1500mm) 4m以下 施工規模 4箇所未満		箇所	1			D- 11号単価表			
海老名市型 人孔鉄蓋 次世代型高性能(φ600)		雨水 T-25		組	1						
受枠変形防止材(3セット1組)				組	1						
無収縮モルタル		25kg		袋	1						
調整リング		600×100		個	1						
組立式マンホール(3号)		底版 有効高150		個	1						
組立式マンホール(3号)		躯体ブロック 1500×1500		個	1						
組立3号マンホール 1種 5m以下		床版斜壁 600*1500		個	1						
削孔費 3号マンホール 1種 5m以下		塩ビ管 φ500		箇所							
削孔費 3号マンホール 1種 5m以下		推進管 φ600		箇所							
摩耗防止マット		3号マンホール用 3分割 アンカーセット		枚	1						
フリーステップ		Φ600×W300 340L		個	1						
底部工 (組立式)		組立 3号マンホール		箇所	1			C- 22号単価表			

B- 23号

1式当たり

明細書

3号組立マンホール

[illegible]

C- 1号

1現場当たり

单価表

交通誘導警備員 B

管布設及び舗装復旧

[illegible]

C- 2号

1現場当たり

单価表

交通誘導警備員 B

鋪裝版切断

[illegible]

C- 3号

1 t 当たり

单価表

仮設材の積込み、取卸し
基地～現場～基地

[illegible]

C- 4号

1 t 当たり

单価表

仮設材の運搬費(鋼矢板・H形鋼・覆工板・建込簡易土留・敷鉄板等)

(A)長12m以内,距離10kmまで、往復

[illegible]

[illegible]

[illegible]

C- 7号		管路掘削					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械掘削工（小型バックホウ）		山積0.13m³		m³		0.08						D- 12号単価表	
計													

C- 8号		管路埋戻					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械投入埋戻工（RC-10）		小型バックホウ山積0.13m³		m³		0.05						D- 13号単価表	
計													

C- 9号		発生土処理					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
発生土処分工 (機械積込み)		2 t 積(良好)、山積0.13m³積込		m³	0.08							D- 14号単価表	
計													

C- 10号		路盤廃材処理					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
路盤廃材処分工 (機械積込み)		2 t 積(良好)、山積0.28m³積込		m³	0.4							D- 15号単価表	
廃材処理料(北部地区)		路盤材(上層・下層)		m³	0.4								
計													

[illegible]

C- 12号

1 m³当たり

单価表

構造物とりこわし工(人力施工) 昼間

無筋構造物 制約無

[illegible]

C- 13号

1 m³当たり

单価表

構造物とりこわし工(人力施工) 昼間

鉄筋構造物 制約無

[illegible]

[illegible]

C- 15号		管路掘削					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械掘削工（小型バックホウ）		山積0.13m³		m³		2						D- 12号単価表	
計													

[illegible]

C- 17号		発生土処理					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
発生土処分工 (機械積込み)		2 t 積(良好)、山積0.13m³積込		m³	2							D- 14号単価表	
計													

C- 18号		路盤廃材処理					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
路盤廃材処分工 (機械積込み)		2 t 積(良好)、山積0.28m³積込		m³	1							D- 15号単価表	
廃材処理料(北部地区)		路盤材(上層・下層)		m³	1								
計													

C- 19号		取付管 VUΦ500					1箇所当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
硬質塩化ビニル管布設工（機械施工）		呼び径 500mm		m		3						D- 18号単価表	
下水道用硬質塩化ビニル管 直管		VU管フ レンエント 径 φ 500, L=4m		本		1							
計													

C- 20号

1式当たり

单価表

舗装版切断濁水処理工
北部地区

[illegible]

C- 21号

1式当たり

单価表

舗装版切断濁水処理工
北部地区

[illegible]

C- 22号単価表(施工P-01)	積算単位: m ³	標準単価:
コンクリート		
構造物種別: 小型構造物、打設工法: 人力打設、コンクリート規格: 24-12-25 (20) (高炉)、養生工の種類: 一般養生、現場内小運搬の有無: 無し		

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東京)	単	価	摘	要
機械 K																	
	K 1																
	K 2																
	K 3																
	K 4																
	K 5																
労務 R									41.15								
	R 1	普通作業員				人		22.25									
	R 2	土木一般世話役				人		9.19									
	R 3	特殊作業員				人		7.69									
	R 4																
	R 5																
材料 Z									58.85								
	Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25 (20), W/C指定無し				m ³		58.85									
	Z 2																
	Z 3																
	Z 4																
	Z 5																
市場 S																	

P' =

× {

+

(

22.25
100

×

9.19
100

×

7.69
100

×

)

×

41.15
22.25+9.19+7.69

+

(

58.85
100

×

)

×

58.85
58.85

+

100-41.15-58.85
100

}

=

[illegible]

[illegible]

D- 2号単価表(施工P-01) タンパ締固め				積算単位: m ³		標準単価:	
----------------------------	--	--	--	----------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
	K 1 タンパ 及びランマ賃料／質量 60～80kg	日	1.17			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			97.16			
	R 1 特殊作業員	人	51.21			
	R 2 普通作業員	人	45.95			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			1.67			
	Z 1 ガソリン／レギュラー, スタント渡し	ℓ	1.67			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \text{-----} \right) \times \text{-----} \frac{1.17}{1.17} \right. \\ &+ \left(\frac{51.21}{100} \times \text{-----} + \frac{45.95}{100} \times \text{-----} \right) \times \text{-----} \frac{97.16}{51.21+45.95} \\ &+ \left(\frac{1.67}{100} \times \text{-----} \right) \times \text{-----} \frac{1.67}{1.67} \\ &\quad \left. + \text{-----} \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} = \end{aligned}$$

[illegible]

[illegible]

[illegible]

D- 7号

1現場当たり

单価表

ポンプ据付・撤去工

口径50mm、揚程5m×1~2台

[illegible]

[illegible]

D- 9号単価表(施工P-01)	積算単位:m ³	標準単価:
積込 (ルーズ)		
土質:土砂、作業内容:土量50,000m ³ 未満		

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			42.39			
	K 1 バックホウ(クローラ型) 標準型・排対型(2014年規制)／山積0.8m3(平積0.6m3)	供/日	42.39			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			38.74			
	R 1 運転手(特殊)	人	38.74			
	R 2					
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			18.87			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	18.87			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{42.39}{100} \times \frac{42.39}{42.39} \right) \times \frac{42.39}{42.39} \right. \\ &+ \left(\frac{38.74}{100} \times \frac{38.74}{38.74} \right) \times \frac{38.74}{38.74} \\ &+ \left(\frac{18.87}{100} \times \frac{18.87}{18.87} \right) \times \frac{18.87}{18.87} \\ &\quad \left. + \frac{100-42.39-38.74-18.87}{100} \right\} = \end{aligned}$$

D- 10号		路盤廃材処分工 （機械積込み）					1m ³ 当たり	単価表					
		4 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込											
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
路盤廃材運搬工 （DIDあり）		4 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離4.5km以下		m ³		1						E- 3号単価表	
廃材処理料(北部地区)		路盤材(上層・下層)		m ³		1							
計													

D- 11号		組立マンホール設置工					1箇所当たり	単価表
3号(内径1500mm) 4m以下 施工規模4 箇所未満								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工		3号(内径1500mm) 深4m以下		箇所	1			
計								

[illegible]

[illegible]

D- 13号単価表(施工P-01) タンパ締固め				積算単位: m ³		標準単価:	
-----------------------------	--	--	--	----------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
	K 1 タンパ 及びランマ賃料／質量 60～80kg	日	1.17			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			97.16			
	R 1 特殊作業員	人	51.21			
	R 2 普通作業員	人	45.95			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			1.67			
	Z 1 ガソリン／レギュラー, スタント渡し	ℓ	1.67			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \right. \\ &+ \left(\frac{51.21}{100} \times \text{-----} + \frac{45.95}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \\ &+ \left(\frac{1.67}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \\ &\quad \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} = \end{aligned}$$

D- 14号				発生土処分工（機械積込み）				1m ³ 当たり		単価表	
2 t 積(良好)、山積0.13m ³ 積込											
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額		摘 要		
発生土運搬工（DIDあり）		2t積(良好)、山積0.13m ³ 積込、距離1.0km以下		m ³	1				E- 4号単価表		
発生土処分料		指定A(愛川町田代受入地)		m ³	1						
生石灰		発塵抑制型		t	0.05						
積込（ルーズ）		土質:土砂 作業内容:土量50,000m3未満		m ³	1				施工P-01		
発生土処分工（機械積込み）		10 t 積(良好)、山積0.8m ³ 積込		m ³	1				D- 19号単価表		
計											

D- 14号単価表(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
積込 (ルーズ)			
土質:土砂、作業内容:土量50,000m ³ 未満			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			42.39			
	K 1 ハックホ(クローラ型) 標準型・排対型(2014年規制)／山積0.8m3(平積0.6m3)	供/日	42.39			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			38.74			
	R 1 運転手(特殊)	人	38.74			
	R 2					
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			18.87			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	18.87			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×

{

(

42.39

100

×

)

×

42.39

42.39

+

(

38.74

100

×

)

×

38.74

38.74

+

(

18.87

100

×

)

×

18.87

18.87

+

100-42.39-38.74-18.87

100

}

=

D- 15号		路盤廢材処分工 （機械積込み）					1m ³ 当たり	単価表					
		2 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込											
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
発生土運搬工 （DIDあり）		2 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離4.0km以下		m ³		1						E- 5号単価表	
計													

D- 16号

1箇所当たり

单価表

取付管布設工及び支管取付工

管径200 施工規模5箇所未滿、管長3m未滿

[illegible]

[illegible]

D- 17号単価表(施工P-01) タンパ締固め				積算単位: m ³		標準単価:	
-----------------------------	--	--	--	----------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
	K 1 タンパ 及びランマ賃料／質量 60～80kg	日	1.17			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			97.16			
	R 1 特殊作業員	人	51.21			
	R 2 普通作業員	人	45.95			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			1.67			
	Z 1 ガソリン／レギュラー, スタント渡し	ℓ	1.67			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×
{
(
(
1.17
100
×

)
×

1.17
1.17

+
(
51.21
100
×

+
45.95
100
×

)
×

97.16
51.21+45.95

+
(
1.67
100
×

)
×

1.67
1.67

+

100-1.17-97.16-1.67
100

}
=

[illegible]

D- 19号		発生土処分工 （機械積込み）					1m ³ 当たり	単価表					
		10 t 積(良好)、山積0.8m ³ 積込											
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
発生土運搬工 （DIDあり）		10 t 積(良好)、山積0.8m ³ 積込、距離17.5 k m以下		m ³		1						E- 2号単価表	
計													

E- 1号		発生土運搬工 (DIDあり)					10m ³ 当たり	単価表
4 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離1.0km以下								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費		4t積、損耗費(良好)		日	0.3			F- 3号運転費
計								
1 m ³ 当たり								

E- 2号		発生土運搬工 (DIDあり)					100m ³ 当たり	単価表					
10 t 積(良好)、山積0.8m ³ 積込、距離17.5k m以下													
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
ダンプトラック運転費		10t積、損耗費(良好)		日		4.7						F- 4号運転費	
計													
1 m ³ 当たり													

E- 3号		路盤廃材運搬工（DIDあり）					10m ³ 当たり	単価表					
4 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離4.5km以下													
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
ダンプトラック運転費		4t積、損耗費(良好)		日		0.6						F- 3号運転費	
計													
1 m ³ 当たり													

E- 4号		発生土運搬工 (DIDあり)					10m³当たり		単価表		
		2t積(良好)、山積0.13m³積込、距離1.0km以下									
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価		金 額		摘 要	
ダンプトラック運転費		2t積、損耗費(良好)		日	0.6					F- 9号運転費	
計											
1 m³当たり											

E- 5号		発生土運搬工 (DIDあり)					10m ³ 当たり	単価表
2 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離4.0km以下								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費		2t積、損耗費(良好)		日	0.9			F- 10号運転費
計								
1 m ³ 当たり								

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国分排水区334号排水路工事			材料費(30)			材料調書全体明細表							
							(単位:円)						
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	備	考
FRPM管（雨水3種管）		Φ700 4.0m管		本		11							
FRPM管（雨水3種管）マンホール短管 上流		Φ700 0.75m管		本		1							
FRPM管（雨水3種管）マンホール短管 下流		Φ700 0.75m管		本		1							
FRPM管（雨水3種管）調整管		Φ700 1.85m管		本		1							
FRPM管（雨水3種管）調整管		Φ700 2.0m管		本		1							
フリーステップ		Φ600×W300 340L		個		1							
埋設標識シート		幅400 2倍 ポリエチレンクロス 水抜き穴なし		巻		1.96							
摩耗防止マット		3号マンホール用 3分割 アンカーセット		枚		1							
滑剤 No.1		2kg		缶		2							
生石灰		発塵抑制型		t		6.404							
セメント(高炉B)		25kg袋入		t		0.396							
生コンクリート(高炉セメント)		18-8-25(20), W/C指定無し		m³		0.226							
コンクリート用骨材 砂		洗い 細目		m³		0.021							

国分排水区334号排水路工事			材料費(30)			材料調書全体明細表							
							(単位:円)						
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	備	考
再生粒度調整碎石		RM-40		m ³		36.188							
再生クラッシャーラン		RC-40		m ³		158.141							
再生砂		RC-10		m ³		0.9							
再生アスファルト混合物（小型車）		再生密粒度アスコン(13)		t		27.062							
下水道用硬質塩化ビニル管 直管		VU管フレンエントφ 500， L=4m		本		1							
組立式マンホール(3号)		躯体ブロック 1500×1500		個		1							
組立式マンホール(3号)		底版 有効高150		個		1							
調整リング		600×100		個		1							
無収縮モルタル		25kg		袋		1							
受枠変形防止材(3セット1組)				組		1							
海老名市型 人孔鉄蓋 次世代型高性能(φ 600)		雨水 T-25		組		1							
組立3号マンホール 1種 5m以下		床版斜壁 600*1500		個		1							
ガソリン		レギュラー， スタンド渡し		ℓ		35.831							

[illegible]

[illegible]

令和 8 年度

国分排水区334号排水路工事

数 量 計 算 書

海老名市 まちづくり部下水道課

全 体 数 量 総 括 表

数量総括表

工 種	種 別	細 別	摘 要	単位	数 量
管きょ工（開削） 管路土工（昼間施工）	（FRPM管 φ700）				
	管路掘削				
		バックホウ掘削 山積0.28m ³	土砂掘削	m3	126.70
			路盤掘削	m3	47.40
	管路埋戻				
		バックホウ埋戻 山積0.28m ³	再生砕石（RC-40）	m3	12.58
	発生土処理				
		ダンプ運搬工（発生土運搬）	4tダンプ BH山積0.28m ³	m3	126.70
	路盤材処理				
		ダンプ運搬工（路盤廃材運搬）	4tダンプ BH山積0.28m ³	m3	47.40
管布設工（昼間施工）	FRPM管				
		FRPM管（雨水3種管）	φ700	m	49.35
	（管割図より）	FRPM管（雨水3種管）	φ700 4.0m管	本	11
		FRPM管（雨水3種管） マンホール短管 上流	φ700 0.75m管	本	1
		FRPM管（雨水3種管） マンホール短管 下流	φ700 0.75m管	本	1
		FRPM管（雨水3種管）	φ700 1.85m管	本	1
		FRPM管（雨水3種管）	φ700 2.00m管	本	1
	埋設物明示シート	幅 400mm	49.35×2列	m	98.70
	管基礎工				
		バックホウ埋戻 山積0.28m ³	基礎幅B=1.70m 砕石基礎（RC-40）	m3	90.36
		基礎延長	基礎幅B=1.70m 砕石基礎（RC-40）	m	49.13
管路土留工					
	アルミ矢板建込引抜き工	バックホウ山積0.28m ³ 建込引抜き工 L=2.50m	掘削深2.00<H≤2.30m 支保工2段、掘削幅1.70m	m	50.70
	山留工集計	建込引抜き工 L=2.50m		m	50.70
		軽量金属支保工設置撤去	設置段数：2段	m	50.70
開削水替工					
	ポンプ運転工	口径50mm、揚程5m×1～2台		日	7.00
	ポンプ据付・撤去工	口径50mm、揚程5m×1～2台		現場	1.00

[illegible]

数量総括表

[illegible]

数 量 総 括 表					
工 種	種 別	細 別	摘 要	単位	数 量
付帯工 舗装撤去工					
	舗装切断				開削部+取付管
		舗装切断工	As舗装 t=15cm以下	m	101.40+6.70 108.10
		舗装版切断濁水処理工	As舗装厚 t=12cm	m	101.40+1.20 102.60
		舗装版切断濁水処理工	As舗装厚 t=5cm	m	5.50 5.50
	舗装版破碎				開削部+取付管
		舗装版直接掘削積込	As舗装 t=15cm以下	m ²	86.19+0.64+3.30 90.13
	殻運搬処理				開削部+取付管
		機械積込（小規模土工）	アスファルトコンクリート殻	m ³	10.34+0.25 10.59
		As廃材処理費	北部地区	m ³	(10.34+0.25) 10.59
仮復旧撤去					
		舗装版直接掘削積込	As舗装 t=15cm以下	m ²	86.83
		As廃材処理費	北部地区	m ³	4.34
		路盤掘削		m ³	1.74
		路盤廃材処理工	北部地区	m ³	1.74
仮復旧工	（6号相当復旧）	2cmオーバーレイ			
	路盤				開削部+取付管
		上層路盤工	t=32cm RM-40	m ²	86.19+0.64 86.83
		下層路盤工	t=30cm RC-40	m ²	86.19+0.64 86.83
	表層				開削部+取付管
		表層工	t=5cm 再生密粒度As	m ²	86.19+0.64 86.83
	（5号相当復旧）				
	路盤				開削部+取付管
		上層路盤工	t=20cm RM-40	m ²	0.00+3.30 3.30
		下層路盤工	t=30cm RC-40	m ²	0.00+3.30 3.30
	表層				開削部+取付管
		表層工	t=5cm 再生密粒度As	m ²	0.00+3.30 3.30
仮舗装工					
		基層工(PK-3)	t=7cm 再生密粒度As	m ²	86.83

1. 管 布 設 工 ・ 土 工

[illegible][illegible]

[illegible]

FRPM管 呼び径700mm

[illegible]

アルミ矢板建込引抜土留工数量計算書（本管）

FRPM管 呼び径700mm

路 線 番 号	マンホール 番 号	路 線 延 長	平 均 掘削深	掘削幅	素 掘 り	ア ル ミ 矢 板							
	上流側					L = 1.50 m	L = 2.00 m	L = 2.50 m	L = 2.50 m	L = 3.00 m	L = 3.50 m	L = 4.00 m	L = 4.00 m
						掘削深H≦1.30	1.30<H≦1.80	1.80<H≦2.00	2.00<H≦2.30	2.30<H≦2.80	2.80<H≦3.30	3.30<H≦3.50	3.50<H≦3.80
						下流側	支保工1段	支保工1段	支保工1段	支保工2段	支保工2段	支保工2段	支保工2段
	(No)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)
334-1	334-1	50.70	2.14	1.70	0.00	0.00	0.00	0.00	50.70	0.00	0.00	0.00	0.00
	334-2												
	0												
0	0	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計		50.70			0.00	0.00	0.00	0.00	50.70	0.00	0.00	0.00	0.00

2. 人 孔 築 造 工

組立3号マンホール 数量総括表

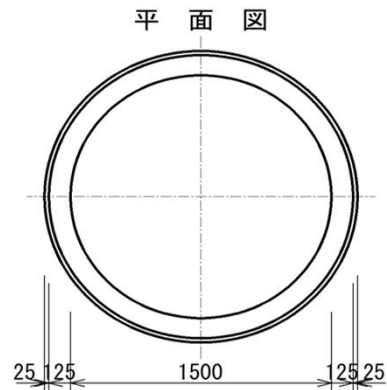
工 種	仕 様	単 位	数 量	摘 要
底 版	150×15cm	個	1	
管 取 付 壁	1種 150×60cm	個	0	
〃	1種 150×90cm	個	0	
〃	1種 150×120cm	個	0	
〃	1種 150×150cm	個	1	
〃	1種 150×180cm	個	0	
直 壁 ブ ロ ッ ク	1種 150×30cm	個	0	
〃	1種 150×60cm	個	0	
〃	1種 150×90cm	個	0	
〃	1種 150×120cm	個	0	
〃	1種 150×150cm	個	0	
〃	1種 150×180cm	個	0	
斜 壁 ブ ロ ッ ク	60×150×20cm	個	1	床板斜壁
〃	60×150×45cm	個	0	
〃	60×150×60cm	個	0	
調 整 リ ン グ	5cm	個	0	
〃	10cm	個	1	
〃	15cm	個	0	
受 枠 変 形 防 止 材		個	1	
無 収 縮 モ ル タ ル		袋	1	6kg/cm→41mm/10×5=20.5k 1袋25kg→1袋
鉄 蓋	市紋章型 T-14 浮上防止型	個	0	
〃	市紋章型 T-25 (次世代型高性能)	個	1	
削 孔	VUφ500	箇所	1	※ 半削孔状態で納品
〃	FRPMφ700	箇所	0	
既 設 人 孔 削 孔	FRPMφ700	箇所	1	
転 落 防 止 用 梯 子		個	0	
フ リ ー ス テ ッ プ	φ600×300 340L	個	1	
組立マンホール設置工	H=4.0m 以下	箇所	1	
底 部 工	底版防護コンクリート 18-8-40	m ³	0.213	1箇所 0.213 m ³ /箇所
〃	基礎碎石 t=20cm	m ³	0.509	1箇所 0.509 m ³ /箇所
摩 耗 防 止 マ ッ ト	3号人孔用 3分割タイプ	枚	1	1箇所 1枚/箇所

3号組立マンホール 内径 150 c m

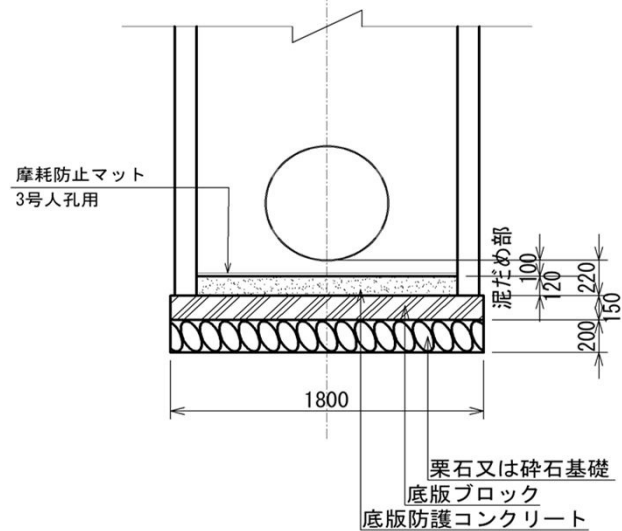
管種の略号	HP : ヒューム管	VE : 塩ビ卵形管	CP : 陶 管	FRPM : 強化プラスチック複合管
	D : 推 進 管	VU : 塩 ビ 管	VP : 推進用塩ビ管	

マンホール底部工（組立3号マンホール標準図）

略 図



断面図



種 目 算 式

数 量

基礎碎石工

2.545×1 箇所

2.545 m^2

//

0.509×1 箇所

0.509 m^3

底版防護
コンクリート工

18-8-25BB

0.213×1 箇所

0.213 m^3

摩耗防止マット

1×1 箇所

1 毎

ー 底版防護コンクリート1箇所当り ー

基礎碎石工

$1.80^2 \times \pi / 4$

$2.545 \text{ m}^2/\text{箇所}$

↓

基礎碎石工 (t=20cm)

$1.80^2 \times \pi / 4 \times 0.20$

$0.509 \text{ m}^3/\text{箇所}$

底版防護
コンクリート工

18-8-25BB

$(1.50^2 \times \pi / 4) \times 0.12$

$0.213 \text{ m}^3/\text{箇所}$

3分割タイプ

摩耗防止マット

人孔一基につき1枚

1 枚

3. 取 付 管 布 設 工

φ200VU 数 量 総 括 表

工 種	種 別	細 別	摘 要	単位	
φ200VU取付管布設工 管路土工					
	管路掘削				
		バックホリ掘削		m ³	0.08
	管路埋戻				
		埋戻工	砂基礎 (RC-10)	m ³	0.05
		埋戻工	碎石 (RC-40)	m ³	
		埋戻工	粒度調整碎石 (RM-40)	m ³	
	発生土処理				
		ダンプ 運搬工 (発生土運搬)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	0.08
		ダンプ 運搬工 (改良土運搬)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	
		ダンプ 運搬工 (碎石運搬)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	
		ダンプ 運搬工 (粒度調整碎石運搬)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	
	路盤材処理				
		ダンプ 運搬工 (路盤廃材)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	0.40
取付管布設工					
	取付管				
		取付管		箇所	1
		平均取付延長		m	1.60
		プレーンエンド直管	φ200 VU	本	1
		取付管布設工	塩ビ管 φ200 接着受口	m	1.60
		ゴム輪受口 自在曲管	φ200	個	1
		FRPM用90° 自在支管	φ200	個	1
		可とう継手	φ200	個	0
		仮止めキャップ	φ200	個	0
		支管取付工	本管径700 (FRPM) 塩ビ管・接着	箇所	1
		接着受口カラー	φ200	個	0

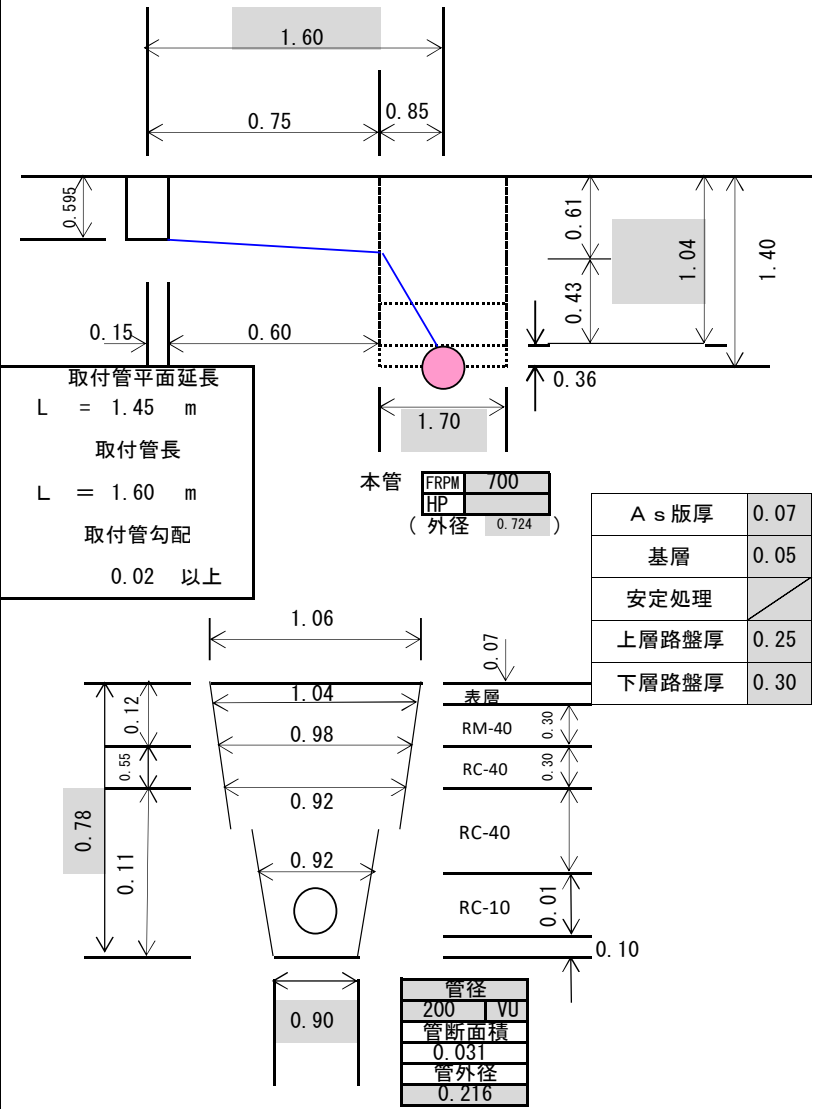
φ 200取付管工数量集計表												
φ 200取付管平均長		1.6	m	塩ビ管								
取付管布設工			0		プレーンエンド直管 φ 2 0 0 * 4 0 0 0	1.6	m	÷	4	=	0.4	本
	内径 200 mm	1.6	m									
接続種別				掘削	機械掘削 バックホウ	0.10	0.08					m³
	塩 ビ 樹		箇所		人力掘削							m³
	小型塩ビ人孔		箇所	埋戻	砂 (RC-10)	0.10	0.05					m³
	自由勾配側溝 300	1	箇所		再生クラッシャー (RC-40)	0.10						m³
			箇所		粒度調整碎石 (RM-40)	0.10						m³
			発 生 土								m³	
硬質塩化ビニール管	FRPM用90° 自在支管 塩ビ管 φ 200*90	1	個	残 土 量 (発生土処分量)		0.10	0.08					m³
				舗 装 版 破 碎		0.10	0.64					m²
	ゴム輪受け口自在曲管 φ 200	1	個	路 盤 掘 削		0.10	0.40					m³
				捨 場	土砂	0.10	0.08					m³
					AS	0.10	0.08					m³
					路盤	0.10	0.40					m³
				仮 復 旧	車道 表層 t=7cm		0.64					m²
					車道 表層 t=5cm							
					車道 基層 t=5cm		0.64					
				舗 装 切 断		t=15以下 t=15を超え t=30以下					2.26	m
			6号相当上層路盤 (RM-40)		t=30	0.76					m²	
			6号相当下層路盤 (RC-40)		t=30	0.71						
			As表層 車道		プライム t=7	0.64					m²	
			As表層 車道		プライム t=5							
			As基層 車道		基層 t=5							

取付管工数量集計表

申請 番号	掘削		埋戻				発生土処分			取壊し		カッター t= 15 cm 以下	取付 管長	仮復旧			仮舗装							
														仮復旧 表層 車道 t=7cm	仮復旧 表層 車道 t=5cm	仮復旧 基層 車道 t=5cm	表層・基層・安定処理			路盤				
	As表層	As表層	As基層	RM-40	RC-40	RC-40	RM-40																	
	t= 7 cm 車道	t= 5 cm 車道	t= 5 cm 車道	t= 30 cm 6 号	t= 30 cm 6 号	t= 30 cm 5 号	t= 20 cm 5 号																	
No. 取付管1(左)	0.08		0.05				0.08	0.08	0.64	0.40	2.26	1.60	0.64		0.64	0.64	0.64		0.76	0.71				
No.																								
No.																								
No.																								
No.																								
No.																								
No.																								
計	0.08		0.05				0.08	0.08	0.64	0.40	2.26	1.60	0.64		0.64	0.64	0.64		0.76	0.71				

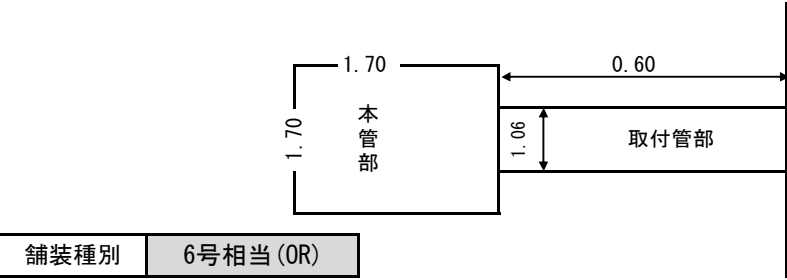
取付管工 数量集計表	No. 取付管1(左)		U字溝	深さ	0.595	m	申出者	
---------------	-------------	--	-----	----	-------	---	-----	--

※本管部の土工、舗装復旧等は本管部の数量で計上済



掘削	(取付部)	$(0.92 + 0.90) / 2 * 0.11 * 0.75 = 0.08$	0.08 m3
埋め戻し	(取付部)		
	RC-10 管周り	$((0.92 + 0.90) * 0.11 / 2 - 0.031) * 0.75 = 0.05$	0.05 m3
	RC-40 路床	$(0.92 + 0.92) * 0.00 / 2 * 0.75 = 0.00$	
	RM-40 路床	$(0.92 + 0.92) * 0.00 / 2 * 0.75 = 0.00$	
残土処分			0.08 m3
取壊し処分	As版取壊し		0.64 m2
	取付管		
	BH0.1m3 上下層路盤	$0.76 * 0.25 + 0.71 * 0.30$	0.40 m3
As塊処分		$0.64 * 0.12$	0.08 m3
舗装版切断		$0.60 * 2$	1.20 m
舗装	路盤面積 RC-40 (取付部)	$((0.98 + 0.92) / 2) * 0.75 = 0.71$	0.71 m2
	路盤面積 RM-40	$((1.04 + 0.98) / 2) * 0.75 = 0.76$	0.76 m2
	仮舗装面積	$1.06 * 0.60$	0.64 m2
	表層面積 (仮復旧時)	$1.06 * 0.60$	0.64 m2

掘削平面図 仮復旧幅 W= 1.06 m



φ 200 取 付 管 部 付 帯 工		
種 別	計 算 式	数 量
1.自由勾配側溝部	・Co壊し工(無筋) 自由勾配側溝底版部 取付管① $0.500 \times 0.300 \times 0.300 = 0.045 \text{ m}^3$	0.05 m ³
	0.045 m ³	
	・Co壊し工(有筋) 自由勾配側溝側壁 取付管① $0.265 \times 0.250 \times 0.065 = 0.0043 \text{ m}^3$	0.004 m ³
	0.0043 m ³	
	・モルタル充填工 自由勾配側溝側壁(取付管布設後) 取付管① $0.004 - ((\pi/4) \times 0.216^2) \times 0.065 = 0.0019 \text{ m}^3$	0.002 m ³
	0.0019 m ³	

φ500VU 数 量 総 括 表

工 種	種 別	細 別	摘 要	単位	
φ500VU取付管布設工					
管路土工					
	管路掘削				
		バックホリ掘削		m ³	2.61
	管路埋戻				
		埋戻工	砂基礎 (RC-10)	m ³	0.78
		埋戻工	碎石 (RC-40)	m ³	1.15
		埋戻工	粒度調整碎石 (RM-40)	m ³	
	発生土処理				
		ダンプ 運搬工 (発生土運搬)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	2.61
		ダンプ 運搬工 (改良土運搬)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	
		ダンプ 運搬工 (碎石運搬)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	
		ダンプ 運搬工 (粒度調整碎石運搬)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	
	路盤材処理				
		ダンプ 運搬工 (路盤廃材)	2tダンプ バックホリ積込	m ³	1.65
取付管布設工					
	取付管				
		取付管		箇所	1
		平均取付延長		m	2.80
		プレーンエンド直管	φ500 VU	本	1
		取付管布設工	塩ビ管 φ500 接着受口	m	2.80
		ゴム輪受口 自在曲管	φ500	個	0
		90° 自在支管	φ500	個	0
		可とう継手	φ500	個	0
		仮止めキャップ	φ500	個	0
		支管取付工	本管径700 (FRPM) 塩ビ管・接着	箇所	0
		接着受口カラー	φ500	個	0

[illegible][illegible]

φ 500取付管工数量集計表													
φ 500取付管平均長		2.8	m	塩ビ管									
取付管布設工			0		プレーンエンド直管 φ 5 0 0 * 4 0 0 0	2.8	m	÷	4	=	0.7	本	
	内径 500 mm	2.8	m										
接続種別				掘削	機械掘削 バックホウ	0.10	2.61					m³	
	塩 ビ 桧		箇所		人力掘削							m³	
	小型塩ビ人孔		箇所	埋戻	砂 (RC-10)	0.10	0.78					m³	
	900×900 集水桧	1	箇所		再生クラッシャー (RC-40)	0.10	1.15					m³	
			箇所		粒度調整碎石 (RM-40)	0.10						m³	
			発 生 土								m³		
硬質塩化ビニール管			個	残 土 量 (発生土処分量)		0.10	2.61					m³	
				舗 装 版 破 碎		0.10	3.30					m²	
			個	路 盤 掘 削		0.10	1.65					m³	
				捨 場	土砂	0.10	2.61					m³	
					AS	0.10	0.17					m³	
					路盤	0.10	1.65					m³	
				仮 復 旧		車道 表層 t=7cm		3.30 3.30					m²
						車道 表層 t=5cm							
						車道 基層 t=5cm							
				舗 装 切 断		t=15以下 t=15を超え t=30以下					6.70	m	
				6号相当上層路盤 (RM-40)		t=25	3.30					m²	
				6号相当下層路盤 (RC-40)		t=30	3.30						
				As表層 車道		プライム t=7						m²	
			As表層 車道		プライム t=5	3.30							
			As基層 車道		基層 t=5	3.3							

取付管工数量集計表

取付管工数量集計表																								
申請 番号	掘 削		埋 戻				発生土処分			取壊し		カッター t= 15 cm 以下	取 付 管 長	仮復旧			仮舗装							
														仮復旧 表層 車道 t=7cm	仮復旧 表層 車道 t=5cm	仮復旧 基層 車道 t=5cm	表層・基層・安定処理			路盤				
	As表層	As表層	As基層	RM-40	RC-40	RC-40	RM-40																	
	t= 7 cm 車道	t= 5 cm 車道	t= 5 cm 車道	t= 25 cm 6 号	t= 30 cm 6 号	t= 30 cm 5 号	t= 20 cm 5 号																	
No. 取管1	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ²	m ³	m	m	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²			
	2. 61		0. 78	1. 15			2. 61	0. 17	3. 30	1. 65	6. 70	2. 80		3. 30	3. 30		3. 30	3. 30	3. 30	3. 30				
計	2. 61		0. 78	1. 15			2. 61	0. 17	3. 30	1. 65	6. 70	2. 80		3. 30	3. 30		3. 3	3. 3	3. 30	3. 30				

取付管工
数量集計表

取管1

900×900桝

深さ

1.050

m

申出者

人孔付

4.40

3.20

1.20

1.050

1.230

0.45

2.75

2.40

3号人孔

本管

FRPM

HP

700

(外径 0.835)

取付管平面延長

L = 2.75 m

取付管長

L = 2.80 m

As版厚

0.05

基層

安定処理

上層路盤厚

0.20

下層路盤厚

0.30

管径

500

VU

管断面積

0.212

管外径

0.520

掘削

(取付部)

$(1.20 + 1.20) / 2 * 0.68 * 3.20 = 2.61$

2.61

m3

埋め戻し

(取付部)

RC-10
管周り

$((1.20 + 1.20) * 0.38 / 2 - 0.212) * 3.20 = 0.78$

0.78

m3

RC-40
路床

$(1.20 + 1.20) * 0.30 / 2 * 3.20 = 1.15$

1.15

m3

RM-40
路床

$(+) * / 2 * 3.20 = 0.00$

残土処分

2.61

m3

取壊し
処分

As版取壊し

3.30

m2

取付管

BH0.1m3 上下層路盤

3.30 * 0.50

1.65

m3

As塊処分

3.30 * 0.05

0.17

m3

舗装版切断

2.75 * 2

5.50

m

舗装

路盤面積
RC-40 (取付部)

$((1.20 + 1.20) / 2) * 2.75 = 3.30$

3.30

m2

路盤面積
RM-40

$((1.20 + 1.20) / 2) * 2.75 = 3.30$

3.30

m2

仮舗装面積

1.20 * 2.75

3.30

m2

表層面積 (仮復旧時)

1.20 * 2.75

3.30

m2

土留め

掘削深 1.23 m

m2

掘削平面図

仮復旧幅 W= 1.20 m

3号人孔

取付管部

舗装種別

5号復旧

φ 500 取 付 管 部 付 帯 工		
種 別	計 算 式	数 量
1.集水桝接続部	・Co壊し工(有筋) コンクリート桝 側壁部 $0.389 \times 0.465 \times 0.152 = 0.027 \text{ m}^3$ 0.027 m^3	0.027 m ³
	・モルタル充填工 コンクリート桝 側壁部 $0.027 - ((\pi/4) \times 0.318^2) \times 0.065 = 0.0223 \text{ m}^3$ 0.0223 m^3	0.022 m ³

4. 付 帯 工

数 量 総 括 表					
工 種	種 別	細 別	摘 要	単位	数量
付帯工 舗装撤去工					
	舗装切断				開削部+取付管
		舗装切断工	As舗装 t=15cm以下	m	101.40+6.70 108.10
		舗装版切断濁水処理工	As舗装厚 t=12cm	m	101.40+1.20 102.60
		舗装版切断濁水処理工	As舗装厚 t=5cm	m	5.50 5.50
	舗装版破碎				開削部+取付管
		舗装版直接掘削積込	As舗装 t=15cm以下	m ²	86.19+0.64+3.30 90.13
	殻運搬処理				開削部+取付管
		機械積込（小規模土工）	アスファルトコンクリート殻	m ³	10.34+0.25 10.59
		As廃材処理費	北部地区	m ³	(10.34+0.25) 10.59
仮復旧撤去					
		舗装版直接掘削積込	As舗装 t=15cm以下	m ²	86.83
		As廃材処理費	北部地区	m ³	4.34
		路盤掘削		m ³	1.74
		路盤廃材処理工	北部地区	m ³	1.74
仮復旧工	（6号相当復旧）	2cmオーバーレイ			
	路盤				開削部+取付管
		上層路盤工	t=32cm RM-40	m ²	86.19+0.64 86.83
		下層路盤工	t=30cm RC-40	m ²	86.19+0.64 86.83
	表層				開削部+取付管
		表層工	t=5cm 再生密粒度As	m ²	86.19+0.64 86.83
	（5号相当復旧）				
	路盤				開削部+取付管
		上層路盤工	t=20cm RM-40	m ²	0.00+3.30 3.30
		下層路盤工	t=30cm RC-40	m ²	0.00+3.30 3.30
	表層				開削部+取付管
		表層工	t=5cm 再生密粒度As	m ²	0.00+3.30 3.30
仮舗装工					
	基層				
		基層工(PK-3)	t=7cm 再生密粒度As	m ²	86.83

舗装版撤去・舗装仮舗装工数量計算書（本管）

硬質塩化ビニル管 呼び径700mm

路 線 番 号	マンホール 番 号	路 線 延 長	掘削幅	舗 装 種 別	現 況 表層厚	舗 装 版 切 断 工			舗 装 版 破 碎 工						殻 運 搬 処 理 工				仮 舗 装 工							
	上流側					As t≤15cm	As 15cm<t ≤30cm	Co t≤15cm	直接掘削・積込				破碎・掘削・積込		直接掘削・積込		破碎・掘削・積込		6号相当(OR)	6号復旧	5号復旧					
									t≤10cm		10cm<t≤15cm		15cm<t≤45cm		t≤15cm		15cm<t									
									As	Co	As	Co	As	Co	As	Co	As	Co								
	(No)	(m)	(m)		(m)	(m)	(m)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ³)	(m ³)	(m ³)	(m ³)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	
334-1	334-1	50.70	1.70	6号相当 (OR)	As																					
	334-2				0.120	101.40					86.19					10.34				86.19						
小 計		50.70				101.40					86.19				10.34				86.19							
合 計		50.70				101.40					86.19				10.34				86.19							

舗装版撤去・舗装仮舗装工数量計算書（取付管）

[illegible]

5. 施工日数

施工日数集計表

アルミ矢板 矢板長 (m)	施工延長 (m)	施工実日数 (日)	土留工転用回数 (回)	1日当りの 土留め延長 (m)	水替日数 (日)	(賃料日数) 供用日数 (日)
素掘り	3.80	0.20	-	-	0.10	0.30
2.0						
2.5(1)						
2.5(2)	50.70	10.10	9.54	5.30	6.60	(16.20) 17.20
3.0(2)						
3.5						
4.0(2)						
4.0(3)						
計	54.50	10.30			6.70	(16.20) 18.00

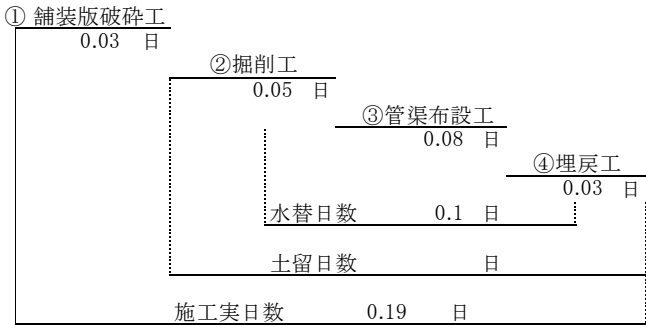
鋼材重量および賃料計算計算書（参考）

	アルミ矢板				腹起し（アルミ製）				切梁（水圧サポート）				水圧ポンプ		
	矢板賃料	基本料	整備費	重量(t)	数量(本)	日数(日)	賃料	重量(t)	数量(本)	日数(日)	賃料	重量(t)	数量(台)	日数(日)	賃料
	枚・日	枚・現場	本		A	D	A×(D×M+P)		A	D	A×(D×M+P)		A	D	A×(D×M+P)
2.0															
2.5(1)															
2.5(2)	516	32.0	32.0	0.401	5.3	16.2		0.186	5.3	16.2		0.060	1.0	16.2	
3.0(2)															
3.5															
4.0(2)															
4.0(3)															
計				最大重量 0.401				最大重量 0.186				最大重量 0.060			

施 工 日 数 の 計 算

施 工 条 件		素掘り(取付管)		施工延長	L=	掘 削 幅	破 碎 機 種	平積	0.35 m³級BH						
アルミ矢板		h=	m			m		平積	0.20 m³級BH						
軽量金属支保															
舗 装 版 切 断 工	(	0.00	m	+	6.70	m	)	÷	230	0.03	日	①	0.03	日	
舗 装 版 破 碎 工	(	0.00	m²	+	3.94	m²	)	÷	810	0.00	日				
機 械 掘 削 工	(	0.00	m³	+	2.69	m³	)	÷	59.0	(平積0.20m3)	0.05	日	②	0.05	日
アルミ矢板設置工	(	0.00	m	+		m	)	÷		0.00	日				
軽量金属支保設置工	(	0.00	m	+		m	)	÷		0.00	日				
砂 基 礎 工	(	0.00	m³	+	0.83	m³	)	÷	36.0	0.02	日	③	0.08	日	
管 布 設 工		0.00	m	÷	45.5				0.00	日					
取 付 管 布 設 工		3.35	m	÷	58.8				0.06	日					
埋 戻 し 工	(	0.00	m³	+	1.15	m³	)	÷	36.0	0.03	日	④	0.03	日	
アルミ矢板撤去工	(	0.00	m	+		m	)	÷		0.00	日				
軽量金属支保撤去工	(	0.00	m	+		m	)	÷		0.00	日				

工 程 表

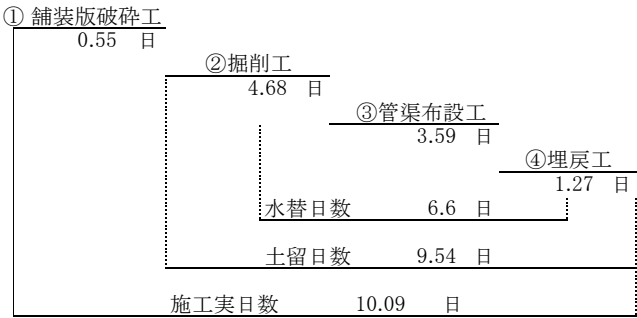


施 工 実 日 数		0.2 日	
施 工 供 用 日 数		実日数 0.2 × 不稼働日数 1.7	0.3 日
土留工転用回数		N	0.0 回
1日当りの土留め延長		施工延長 3.80 ÷ 転用回数 0.0	m
水 替 日 数		0.1 日	
土 留 工 賃 料 日 数		実日数 0.0 × 不稼働日数 1.7	0.0 日
アルミ矢板		m/日 0.0 × m/日 0.0 × 面 2 / m/枚 0.333 =	0.000 m
		m/日 0.000 × t/m 0.0057 =	0.000 t
腹起し		m/日 0.0 / m 4.0 × 段 0 × 面 2 =	0.0 本
		本 0.0 × t/本 0.03510 =	0.000 t
切ばり		m/日 0.0 / m 4.0 × 段 0 × 箇所 2 =	0.0 本
		本 0.0 × t/本 0.0114 =	0.000 t

施 工 日 数 の 計 算

施 工 条 件		FRPMφ 700 mm	h= 2.5 m	施 工 延 長	L= 50.70 m	掘 削 幅	1.70 m	破 碎 機 種	掘 削 機 種	平積 0.35 m³級BH	平積 0.20 m³級BH
舗 装 版 切 断 工	(101.40 m + 0.00 m)					÷	230			0.44 日	① 0.55 日
舗 装 版 破 碎 工	(86.19 m² + 0.00 m²)					÷	810			0.11 日	
機 械 掘 削 工	(174.10 m³ + 0.00 m³)					÷	59.0 (平積0.20m3)			2.95 日	② 4.68 日
アルミ矢板設置工	(50.70 m + 0.00 m)					÷	45.5			1.12 日	
軽量金属支保設置工	(50.70 m + 0.00 m)					÷	83.3			0.61 日	
砂 基 礎 工	(90.36 m³ + 0.00 m³)					÷	36.0			2.51 日	③ 3.59 日
管 布 設 工	49.35 m ÷ 45.5									1.08 日	
取 付 管 布 設 工	0.00 m ÷ 58.8									0.00 日	
埋 戻 し 工	(12.58 m³ + 0.00 m³)					÷	36.0			0.35 日	④ 1.27 日
アルミ矢板撤去工	(50.70 m + 0.00 m)					÷	125.0			0.41 日	
軽量金属支保撤去工	(50.70 m + 0.00 m)					÷	100.0			0.51 日	

工 程 表

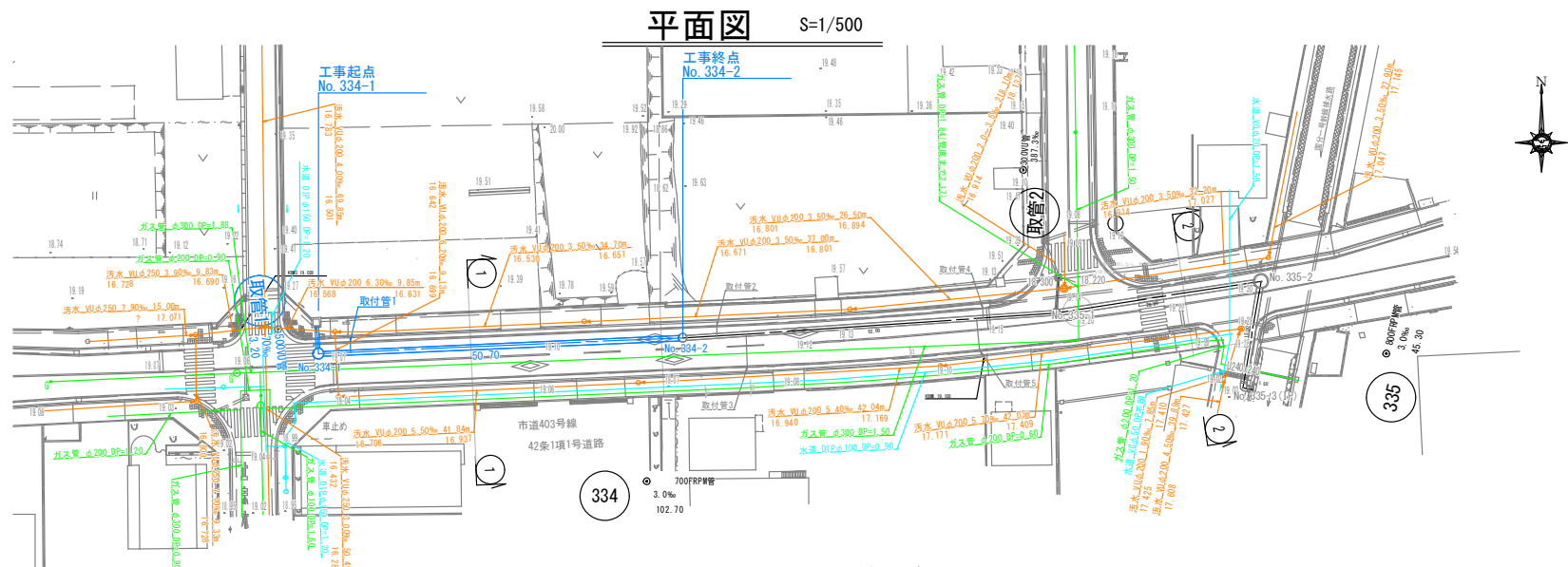


施 工 実 日 数		10.1 日	
施 工 供 用 日 数		実日数 10.1	不稼働日数 1.7
土留工転用回数		N 9.5 回	
1日当りの土留め延長		施工延長 50.70	転用回数 9.5
水 替 日 数		6.6 日	
土留工賃料日数		実日数 9.5	不稼働日数 1.7
アルミ矢板	締切延長 5.3	賃料日数 16.2	枚 2 / 0.333 = 516 枚
	締切延長 5.3	m/枚 0.333	× 2 = 32 枚/段
	締切延長 5.3	m/枚 0.333	× 2 × 0.0126 = 0.401 t
腹起し	締切延長 5.3	m 4.0	段 2 × 2 = 5.3 本
		本 5.3	× 0.03510 = 0.186 t
水圧サポート	m/日 5.3	m 4.0	段 2 × 2 = 5.3 本
		本 5.3	× 0.0114 = 0.060 t

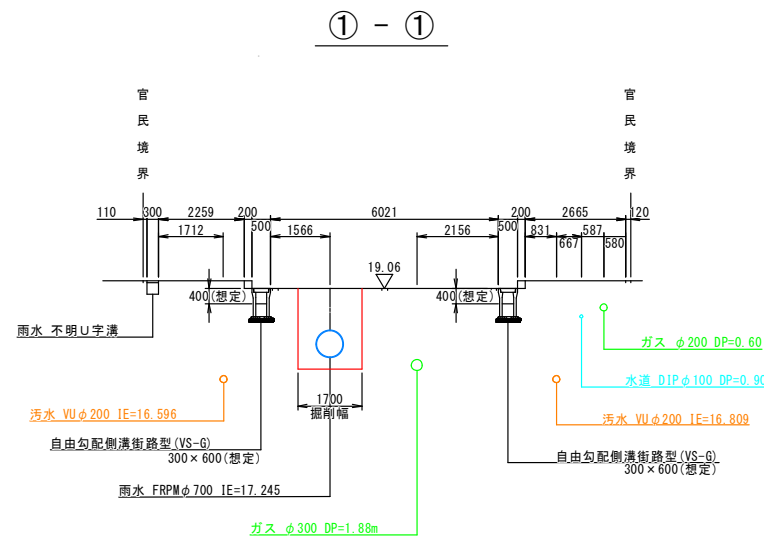
施工日数の計算		
準備日数		90 日
工期 (不稼働係数含む)	実日数 10.3 × 不稼働係数 1.7	18 日
後片付け	施工路線 1 × 3	3 日
盆・正月	盆 日 正月 6 日	6 日
検査待機		20 日
合 計	137 日 2捨3入7捨8入	135 日

交通誘導員

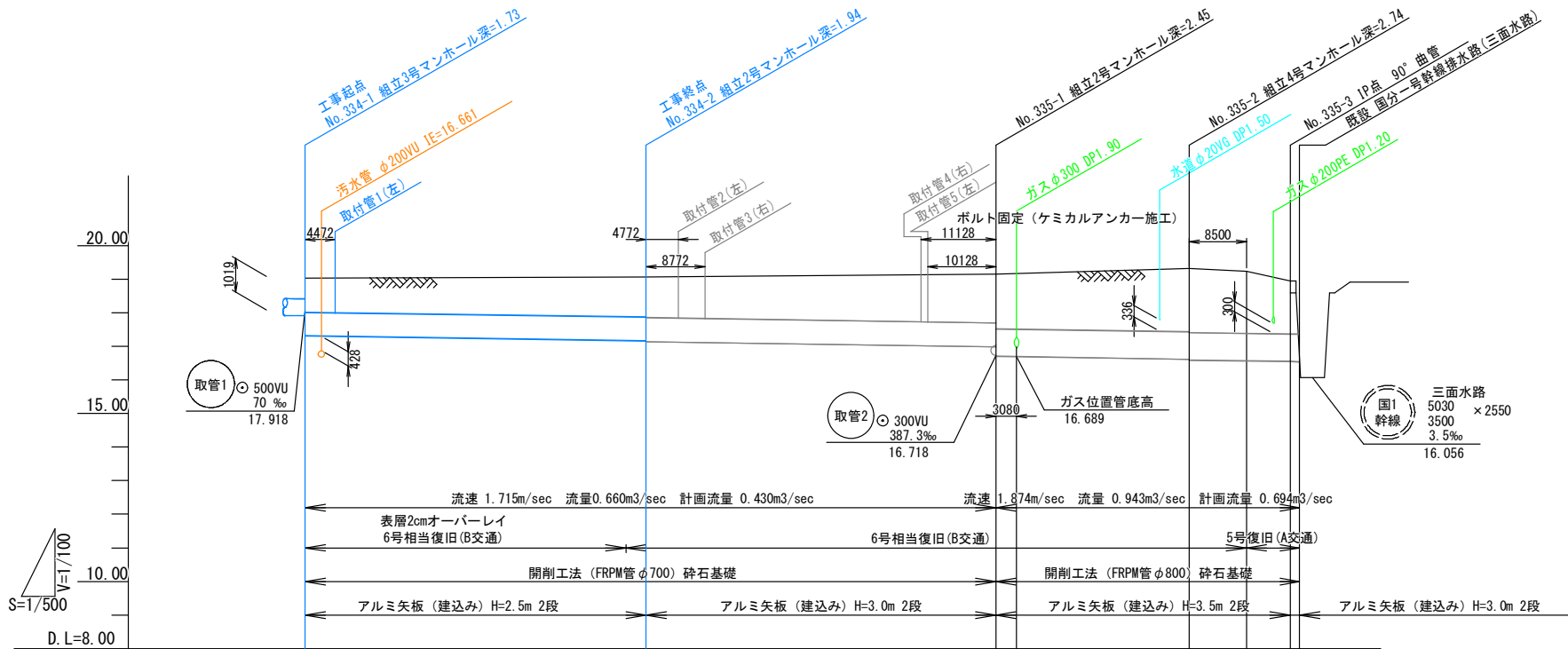
		施工実日数	配置人数		
・交通誘導員人数	=	11.00	×	4	= 44 人
・交通誘導員人数(舗装版切断)	=	1.00	×	1	= 1 人



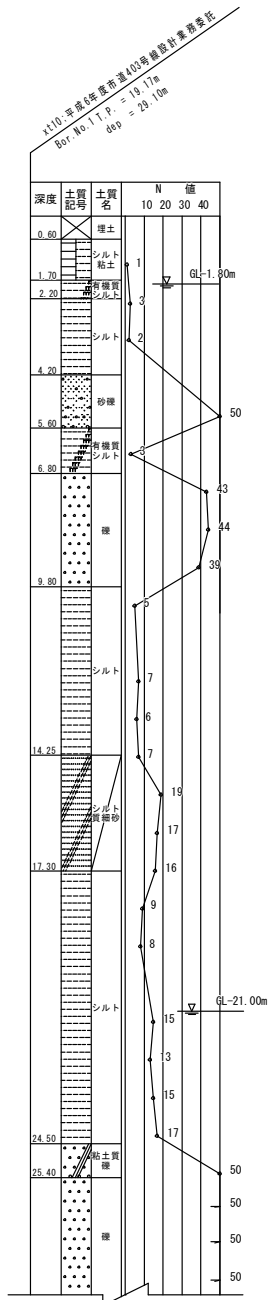
横断面図 S=1/100



縦断面図 縦 S=1/100 横 S=1/500

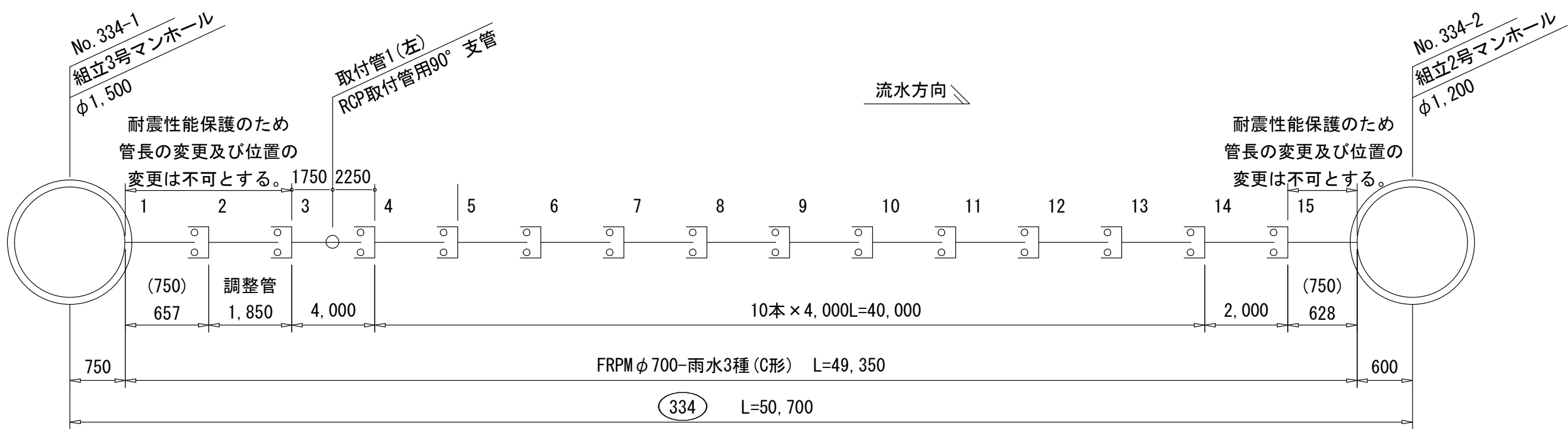


地盤高	19.04	19.08	19.15	19.33	19.25	18.96	18.96
土被り	1.02	1.21 1.23	1.46 1.64	1.90 1.92	1.60 1.60	1.60 1.60	1.60
管底高	17.309	17.157 17.137	16.981 16.698	16.612 16.592	16.547 16.547	16.547 16.543	16.543
掘削深	2.04 (2.14)	2.24 2.26	2.48 2.77	3.03 3.05	2.73 (2.89)	2.73 (2.73)	2.73
追加距離	0.00	50.70	102.70	131.50	146.50	148.00	150.00
単距離	0.00	50.70	52.00	28.80	15.00	1.50	50.00
人孔番号	334-1	334-2	335-1	335-2	335-3		



工 事 名	令和 8 年度 国分排水区 3 3 4 号排水路工事
処 理 区 名	国分排水区
工 事 場 所	海老名市 中央五丁目 地内
図 面 名	平面図・縦断面図・横断面図
図 面 番 号	全 5 葉の内 第 1 号
神奈川県海老名市役所	

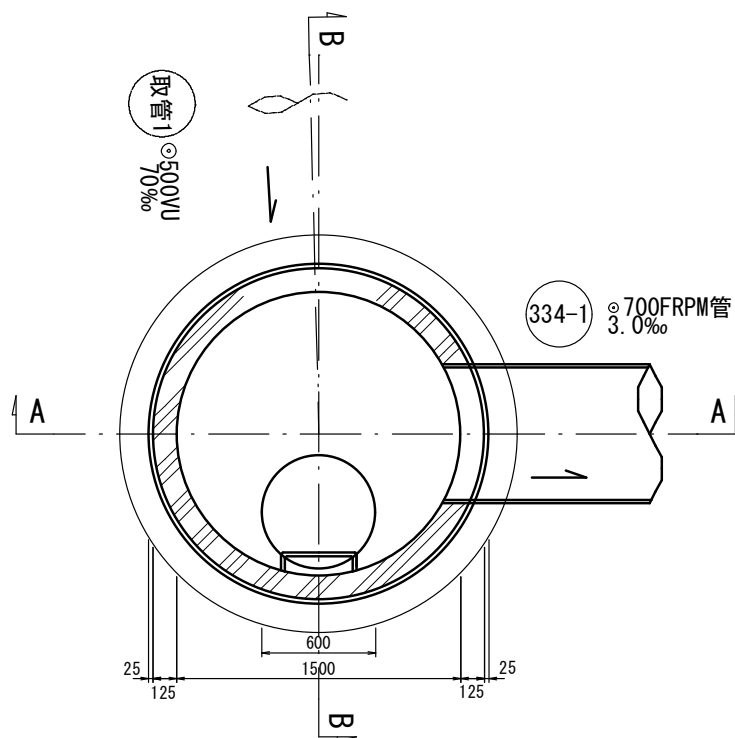
管 割 図



全 5 葉の内 第 2 号

工 事 名	国分排水区 3 3 4号排水路工事		
処 理 区 名	国分排水区		
工 事 場 所	海老名市 中央五丁目 地内		
図 面 名	管割図	2	Module
図 面 番 号	全 5 葉の内 第 2 号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			

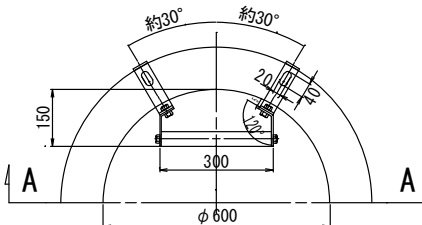
平面図



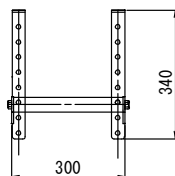
フリーステップ詳細図

縮尺無し(参考図)

平面図



A-A 断面図

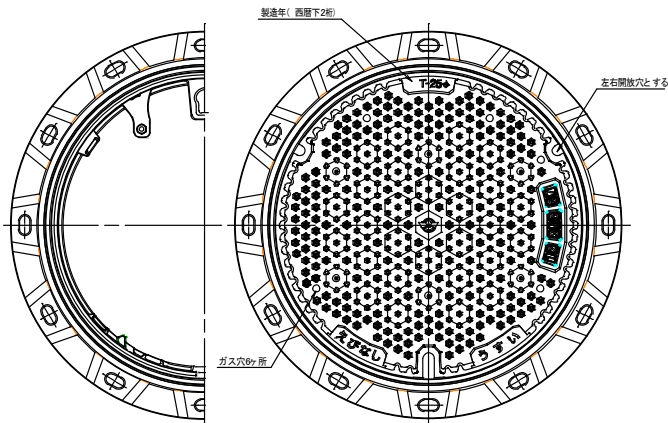


※調整リング上部にフックを乗せるため、生じる6mmのギャップは、調整ワッシャーで微調整を行うこと。
※フックの楕円孔は、リングボルトを取付けることが可能
※ボルト及びナットは、完全に締め付けて使用すること

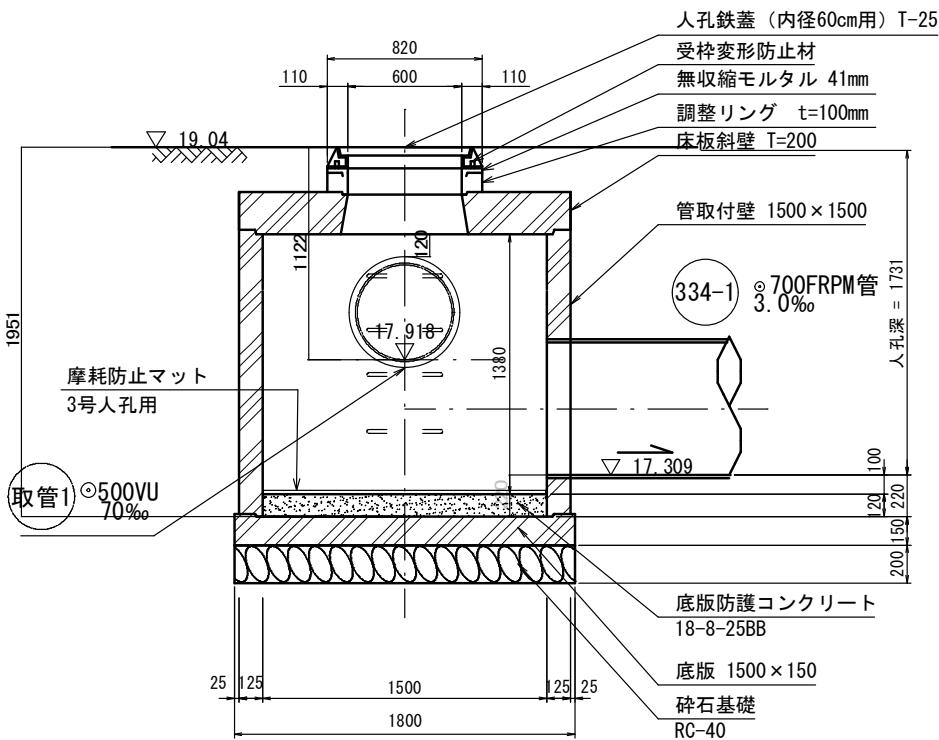
指定鉄蓋

縮尺無し(参考図)

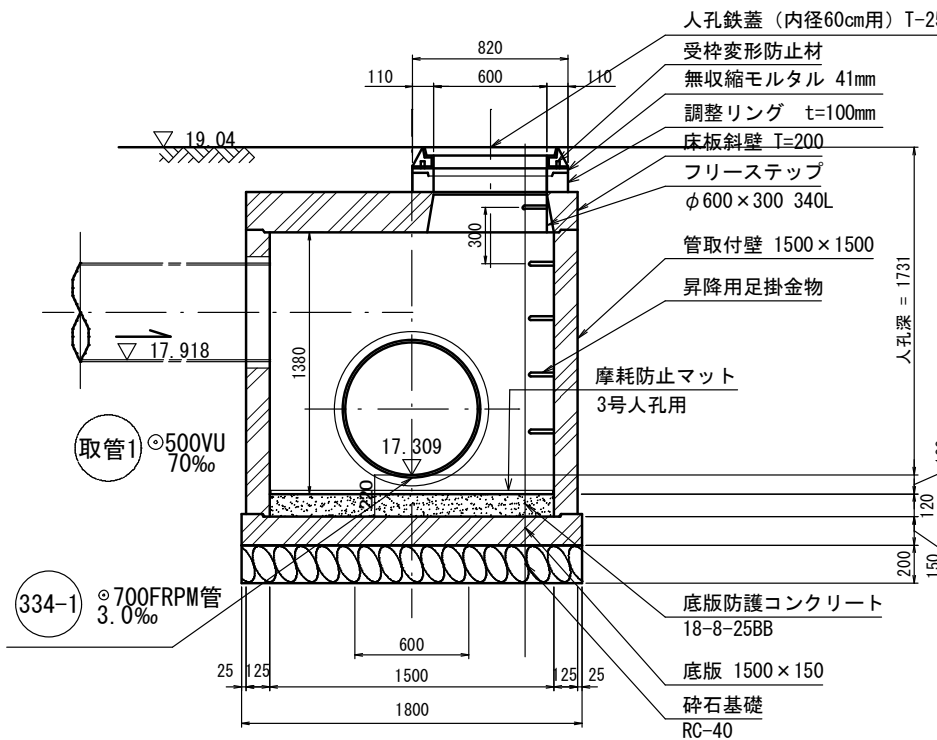
高性能雨水蓋



A-A 断面図



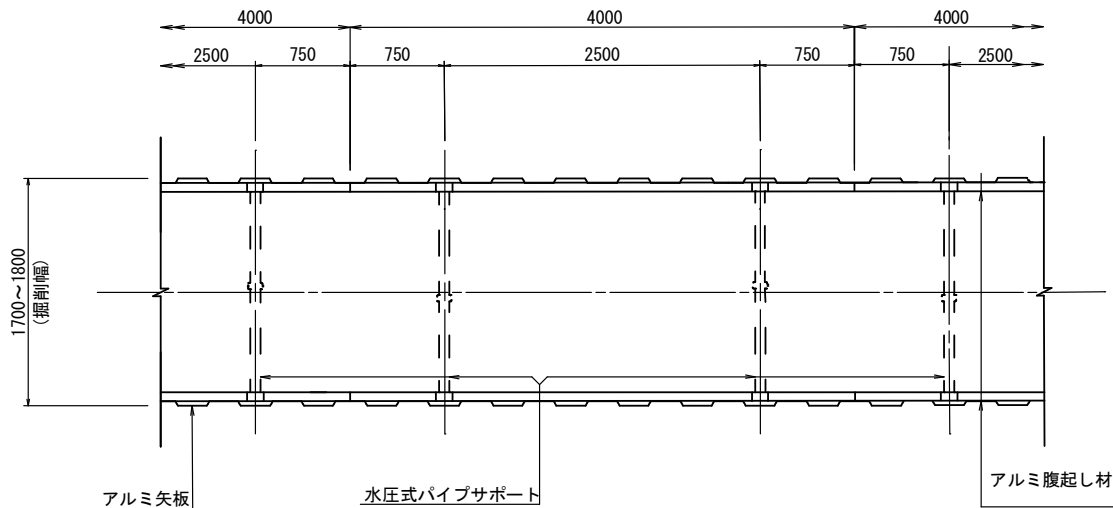
B-B 断面図



工 事 名	国分排水区334号排水路工事		
処理区名	国分排水区		
工事場所	海老名市 中央五丁目 地内		
図 面 名	No.334-1 組立3号マンホール構造図	図 面 名	図 面 番 号
図面番号	全 5 葉の内 第 3 号		
神奈川県海老名市役所			

開削山留工標準図 S=1/30
(アルミ矢板・軽量金属支保工)

平 面 図



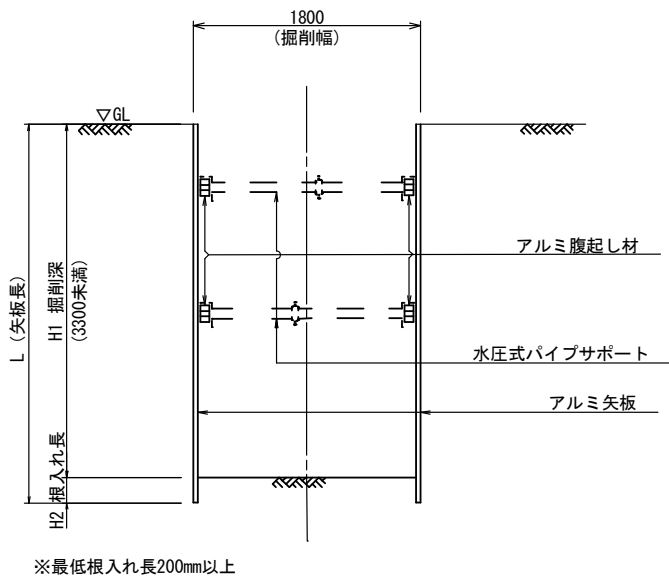
掘削深と矢板長・支保工段数

単位：mm

掘削深 H1 (m)	矢板長 [アルミ矢板] L (m)	支保工段数 [金属支保工] (段)
$H1 \leq 0.6$ (素掘り)	-	-
$0.6 < H1 \leq 1.8$	2.0	1
$1.8 < H1 \leq 2.0$	2.5	1
$2.0 < H1 \leq 2.3$	2.5	2
$2.3 < H1 \leq 2.8$	3.0	2
$2.8 < H1 \leq 3.3$	3.5	2

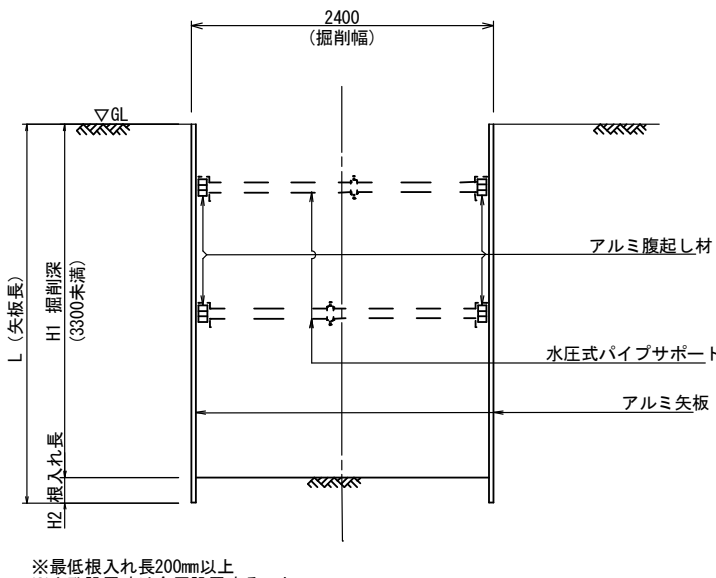
※ 素掘り高さは自立高の計算による。

断面図（支保工2段）
(管路部)



※最低根入れ長200mm以上

断面図（支保工2段）
(人孔部)

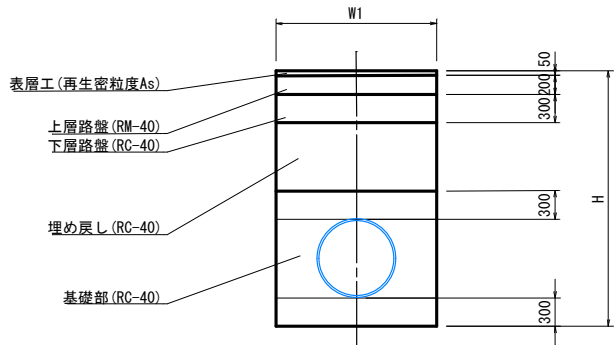


※最低根入れ長200mm以上
※人孔設置時は全周設置すること

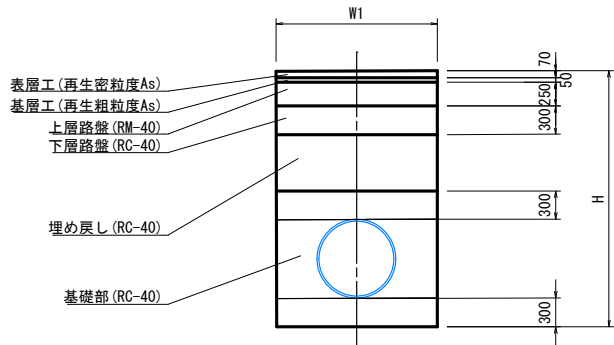
工 事 名	国分排水区334号排水路工事		
処 理 区 名	国分排水区		
工 事 場 所	海老名市 中央五丁目 地内		
図 面 名	開削山留標準図	※	※※
図 面 番 号	全 5 葉 の 内 第 4 号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			

土工標準図 S=1/30

5号相当復旧 (A交通)



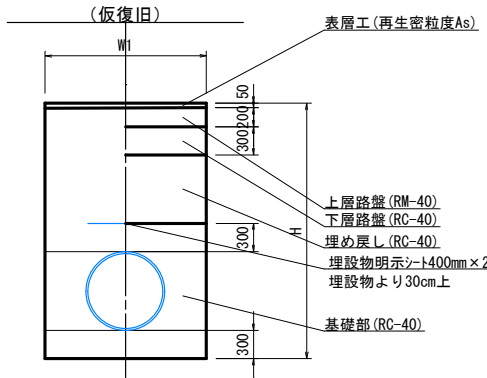
6号相当復旧 (B交通)
(表層2cmオーバーレイ)



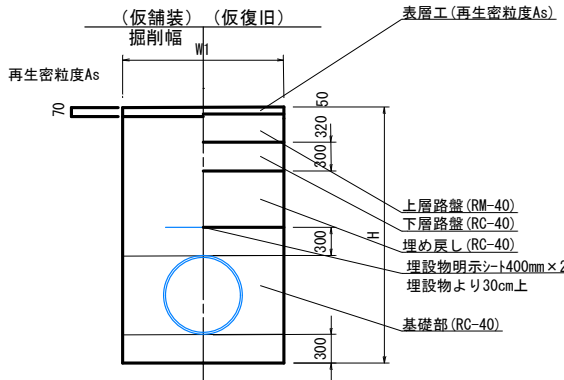
路面復旧工図 S=1/30

(路盤先行)

5号相当復旧 (A交通)



6号相当復旧 (B交通)
(表層2cmオーバーレイ)



工 事 名	国分排水区 3 3 4号排水路工事		
処 理 区 名	国分排水区		
工 事 場 所	海老名市 中央五丁目 地内		
図 面 名	土工標準図・路面復旧工図	図	表示
図 面 番 号	全 5 葉の内 第 5 号		
神 奈 川 県 海 老 名 市 役 所			